事務事業No 事業名

15691 青少年国際交流センター管理運営事業 [長期総合計画] 分野別目標 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 1 豊かな心を育む教育の推進 取組方針 2 郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費				
事未四月(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務				
事未四月(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計・	項	教育総務費				
予算区分	目	青少年国際交流センター費				
	大事業	青少年国際交流センター事業				
	中事業	青少年国際交流センター管理運営事業				

事業種別	継続		関連個別計画	教育振興基本計画		
事業年度	無し ~	無し	担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235
事業実施の根拠法令	令 和歌山市立青少年国際センター条例		関連課		•	-

1 事業内容

1	1	事業内容							
Γ		(「誰・何」をどう	いう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要		
Γ		1. 少年に自然環境の中での	集団宿泊生活等を通じて自	然の探求その	老朽化した少年	F自然の家を青少年国際交流セ	ンターとしてリニューアルオー	プン。利用対象者を従来の小	
		他の活動を行わせることによ	り、少年の情操や社会性を	豊かにし、少	・中学生から利用者の枠を拡大し、施設の有効活用を図るとともに、自然体験活動、生涯学習活動及び国				
		年の健全育成を図ること。			際交流活動に取り組む場所を提供。				
	事	2. 青年が自然の中での集団	宿泊生活等を通じて生涯学	習活動を行い					
1	業し、自己の人格を磨き、豊かな生活を営めるようにすること。								
	的								
- 1		'							
Γ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
		/ [青少年国際交流センターの管	青少年国際交流	忙センターの管	青少年国際交流センターの管	青少年国際交流センターの管	青少年国際交流センターの管	
		/ ±	理運営	理運営		理運営	理運営	理運営	
1	事	/							
1	事業内容								
	容								
		/							

2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業		70, 383	70, 007	55, 230	54, 718	55, 235	54, 836	55, 247	0	55, 247	(
伸び率	(%)	0%	0. 2%	△21.5%	△21.8%	0%	0. 2%	0%	△100%	0%	00
	正規職員	3, 957	3, 491	3, 504	3, 504	3, 896	4, 598	4, 598	0	4, 598	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	1, 935	0	0	0	0	(
	小計	3, 957	3, 491	3, 504	3, 504	5, 831	4, 598	4, 598	0	4, 598	(
国庫支	大出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その) 他	5, 832	2, 979	6, 409	3, 829	6, 405	4, 854	6, 400	0	6, 400	(
一般財源	(税等)	64, 551	67, 028	48, 821	50, 889	48, 830	49, 982	48, 847	0	48, 847	(
所要人数	正規職員	0. 51	0.45	0.45	0.45	0.50	0. 59	0. 59	0.00	0. 59	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	指定管理業務	委託料68,875=	千円、使用料徴	収事務委託料	515千円					

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	開所日数		目標値	321	321	321	321	321
34		目	実績値	321	321	321		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	受入日数		目標値	224	224	224	250	250
4-		目	実績値	146	146	226		
果			達成度(%)	65. 2%	65. 2%	100.8%	%	%
成果指標			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	長年「少年自然の家」として親しまれてきた施設を、平成30年12月から「青少年国際交流センター」としてリニューアルオープンさせた。従来からの小中学生の利用に加え、国際交流活動やスポーツ合宿、文化・芸術活動などを行う全ての世代の団体の方が利用できる施設とした。施設の管理・運営を指定管理者に行わせることとした。
見直し・改善内容	指定管理者と連携し、利用促進に努めている。

事務事業No 事業名

288 小学校交流事業

[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	1	豊かな心を育む教育の推進
取組方針	2	郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

「ナル金汁・旧下」						
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費			
サポ四カ(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務			
サポ四万(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計・	項		小学校費			
予算区分	目	学校管理費				
	大事業	小学校管理事業				
	中事業		小学校交流事業			

事業種別				関連個別計画	和歌山市教育振興基本計画		
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校支援課	岩本 信哉	435-1139
事業実施の根拠法令		関連課					

-	L	事 棄內容									
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Γ		加太小学校5年生を対象に	、川上小学校4~6年生と交	流し、様々な	加太小学校と奈良県川上小学校との交流を通じて、水資源の保全と水源及び森林保護への相互理解を深め						
		体験を通じて人間形形成に	役立てる。		、人間形成に征	、人間形成に役立てる。					
:	事										
1	業										
	事業目的										
1											
Γ		令和04年度		令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
			加太小学校 5.6 年生の児童	川上小学校4~	~6年生が加太	加太小学校5年生の児童が、	川上村小学校児童が7月上旬	加太小学校5年生の児童が、			
			が、7月下旬に1泊2日で川	を1泊2日で記	訪問し、海水浴	7月上旬に1泊2日で川上村	に1泊2日で加太小学校を訪	7月上旬に1泊2日で川上村			
			上村を訪問し、森と水の源流	、海釣り等を体	体験する。	を訪問し、森と水の源流館や	れ、両校の児童が一緒に稚魚	を訪問し、森と水の源流館や			
:	事		館や大滝ダムを見学するとと			大滝ダムを見学するとともに	放流体験や海水浴、友ヶ島の	大滝ダムを見学するとともに			
	事業为容		もに、川遊び、アマゴ取り等			、川遊び、アマゴ取り等を体	散策、飯水活動を体験し交流	、川遊び、アマゴ取り等を体			
	容容		を体験する。			験する。	を図る。	験する。			
1											
ı											

2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
于未具寸	事术其寸(111)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	175	175	96	95	219	207	97	0	230	0
伸び率	5 (%)	82. 3%	0%	△45. 1%	△45. 7%	128. 1%	117. 9%	△55. 7%	△100%	137. 1%	0%
	正規職員	1,009	1,009	1,013	1,013	1,013	1, 091	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,009	1,009	1,013	1,013	1,013	1, 091	0	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ(の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	175	175	96	95	219	207	97	0	230	0
所要人数	正規職員	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		自動車借上料	219千円								

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	交流回数		目標値	1	1	1		
		旦	実績値	1	1	1		
活動			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	川上小学校を訪問した加太小学校児童数		目標値	8	0	18		
		人	実績値	20	0	18		
成果指標			達成度(%)	250%	0%	100%	%	%
指	加太小学校での交流会参加児童数		目標値	0	25	0		
標		人	実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	0	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	0	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 7	1支シスカリコ	土(担日联門	Р' Щ <i>)</i>							
市	充実									
事業内容の	現状維持			0						
	縮小									
方 向 性	廃止									
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大					
		コスト投入の方向性								

担当課評価の根拠	平成13年度からの交流により、互いの住む地域の自然や人々と触れ合う活動を通して友情を温めるとともに郷土愛を育んでいることから、現行のまま事業を継続することが適当である。
見直し・改善内容	加太小学校の児童数が大幅に減少しており、近年では5・6年生で参加しているが、それでも少ない状況であり、バス代などの一人当たりの費用が割高になってしまっている。また、川上村の川上小学校の児童数も大きく減少していることもあり、今後検討していく必要があると考える。

事務事業No 事業名

18573 環境教育推進事業

[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	1	豊かな心を育む教育の推進
取組方針	2	郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

	· // / // / //									
事業区分(1)	事業経費	管理経費								
· 并未区分(1)	その他									
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務								
事来四月(4)	その他									
	会計	一般会計								
	款	教育費								
会計・	項	教育総務費								
予算区分	目	教育振興費								
	大事業	教育振興事業								
	中事業	環境教育推進事業								

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

	1										
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要				
Γ		和歌山県内の小中学生を対象	象に、森林や林業に触れる機	会をつくり、	学習指導要領においても、体験活動の充実が一層求められており、林業現場を体験することで環境問題へ						
1		環境問題への関心を高め、	森林を守り育てる意識を育む	0	の関心を高め、森林を守り育てる意識を育む。						
1											
1	事										
1	事業目的										
	品的										
1											
1											
Γ		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
			森林組合に、森林の働き、林	森林組合に、森	森林の働き、林	森林組合に、森林の働き、林	森林組合に、森林の働き、林	森林組合に、森林の働き、林			
1			業の概要の説明、林業体験を	業の概要の説明	月、林業体験を	業の概要の説明、林業体験を	業の概要の説明、林業体験を	業の概要の説明、林業体験を			
1			委託している。	委託している。		委託している。	委託している。	委託している。			
1	事		①体験学習に備えた予習とし	①体験学習に備	#えた予習とし	①体験学習に備えた予習とし	①体験学習に備えた予習とし	①体験学習に備えた予習とし			
1	事業内容		ての事前授業	ての事前授業		ての事前授業	ての事前授業	ての事前授業			
1	容		②森林や山村へ出かけ森林・	②森林や山村へ	〜出かけ森林・	②森林や山村へ出かけ森林・	②森林や山村へ出かけ森林・	②森林や山村へ出かけ森林・			
			林業に関する体	体験学習	林業に関する体験学習	林業に関する体験学習	林業に関する体験学習				
			③体験後の復習としての事後	③体験後の復習	習としての事後	③体験後の復習としての事後	③体験後の復習としての事後	③体験後の復習としての事後			
			学習	学習		学習	学習	学習			
1		 /									

2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
于 未 页 寸	尹承貞寸(111)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	26, 369	24, 680	26, 804	27, 319	31, 247	28, 327	35, 461	0	35, 461	0
伸び率	5 (%)	1. 9%	9. 5%	1.6%	10.7%	16.6%	3. 7%	13.5%	△100%	0%	0%
	正規職員	4, 887	4, 887	4, 905	4, 905	4, 909	4, 987	8, 650	0	8, 650	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	1, 044	1,837	1,837	563	0	563	0
	小計	4, 887	4, 887	4, 905	5, 949	6, 746	6,824	9, 213	0	9, 213	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	26, 369	24, 680	26, 804	27, 318	31, 247	28, 327	35, 461	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	〔(税等)	0	0	0	1	0	0	0	0	35, 461	0
所要人数	正規職員	0.63	0.63	0.63	0. 63	0. 63	0. 64	1. 11	0.00	1. 11	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.46	0.81	0.81	0. 29	0.00	0. 29	0.00
主な予算	主な予算内訳		千円、消耗品勢	麦 2,550千円、	自動車借上料	∤10, 259千円等					

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	体験学習実施校数		目標値	46	47	47	47	47
		校	実績値	46	47	48		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	102%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	体験学習参加者数		目標値	2400	2400	2400	2400	2400
		人	実績値	2502	2598	2544		
成果指標			達成度(%)	104. 25%	108. 25%	106%	%	%
指			目標値					
憬			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

担当課評価の根拠	和歌山県農林水産部森林・林業局森林整備課と和歌山県教育委員会の連携による委託事業であり、現行のまま実施したい。
見直し・改善内容	体験後には、森林新聞等で学んだことをまとめ発表できている。間伐材の有効利用等にも目を広げる取り組みにしていきたい。

事務事業No 事業名

18574 職場体験事業

[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	1	豊かな心を育む教育の推進
取組方針	2	郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費
ず来四次(1)	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
事来区为(2)	その他	
	会計	一般会計
	款	教育費
会計・	項	教育総務費
予算区分	目	教育振興費
	大事業	教育振興事業
	中事業	職場体験事業

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令				関連課			

1 事業内容

	L	争美门谷						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要	
Γ		生徒が自らの生き方を考え、	、将来に対する目的意識を持	ち、自らの意	教育内容の理解	解を一層向上させるため、机上	学習だけにとどまらず、「実践	する」体験とあわせて理解す
1		思と責任で進路を選択決定	する能力・態度を身につけさ	せる。	ることで、より	り実践的に身につけさせる。		
1								
								
-	業							
1	事業目的							
-								
1								
1								
t			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
1			事業所での職場体験により、	事業所での職場	易体験により、	事業所での職場体験により、	事業所での職場体験により、	事業所での職場体験により、
1			勤労の尊さや創造することの	勤労の尊さや創	削造することの	勤労の尊さや創造することの	勤労の尊さや創造することの	勤労の尊さや創造することの
1			喜びの体得、望ましい職業観	喜びの体得、望	望ましい職業観	喜びの体得、望ましい職業観	喜びの体得、望ましい職業観	喜びの体得、望ましい職業観
	事		・勤労観の育成などに加えて	勤労観の育品	戈などに加えて	・勤労観の育成などに加えて	・勤労観の育成などに加えて	・勤労観の育成などに加えて
	事業为容		、実践的な知識や技術の習得	、実践的な知識	畿や技術の習得	、実践的な知識や技術の習得	、実践的な知識や技術の習得	、実践的な知識や技術の習得
	容容		を行い、学校での学習と職業	を行い、学校で	での学習と職業	を行い、学校での学習と職業	を行い、学校での学習と職業	を行い、学校での学習と職業
1			との関係についての理解を深	との関係につい	ヽての理解を深	との関係についての理解を深	との関係についての理解を深	との関係についての理解を深
1			める。	める。		める。	める。	める。
1								
1								

2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和06年度		令和0	7年度	令和08年度	
子 未負寸	争 亲 質寺(十円)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	業費	357	0	235	27	338	271	741	0	741	0
伸び率	(%)	△4.8%	0%	△34. 2%	0%	43.8%	903. 7%	119. 2%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 242	1, 242	1, 246	1, 246	4, 909	4, 987	6, 156	0	6, 156	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1, 242	1, 242	1, 246	1, 246	4, 909	4, 987	6, 156	0	6, 156	0
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	357	0	235	27	338	271	741	0	741	0
所要人数	正規職員	0. 16	0.16	0. 16	0. 16	0. 63	0. 64	0. 79	0.00	0. 79	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		損害賠償保険	料 338千円								

<u> </u>	日保及U· 夫 順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	体験学習実施校(中学校と義務教育学校全18校)		目標値	18	18	18	18	18
		校	実績値	0	11	16		
活動指標			達成度(%)	0%	61%	56%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	参加生徒数		目標値	2330	2145	2119	2119	
		人	実績値	0	1220	1935		
成果指標			達成度(%)	0%	57%	92%	%	%
指			目標値					
憬			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	0	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

<u> </u>	24					
事	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方向性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	学校からの事業継続の要望があり、教育的な効果もあるため、事業継続したい。
見直し・改善内容	望ましい職業感や勤労感を身につける上で、重要な体験活動である。一過性の体験活動に終わることなく、系統的に社会の 仕組みを理解していく教育活動につなげていく。

事務事業No 事業名

18645 こども科学館管理事業 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 1 豊かな心を育む教育の推進 取組方針 2 郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費 〇				
ず来区が(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務				
事来四月(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計•	項	社会教育費				
予算区分	目	こども科学館費				
	大事業	こども科学館事業				
	中事業	こども科学館管理事業				

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	昭和56年度	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令				関連課		•	

1 事業内容

	1	事業内容									
ſ		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要				
ſ		こども科学館の維持管理			こどもの自然科学に関する興味と認識を深め、個性に応じた能力の伸長と情操豊かで創造的なこどもを育						
	事				成する事業。						
	事業目的										
	事業内容	/ /	令和04年度 こども科学館の建物管理、入 館者管理、その他科学館の管 理運営に必要な事務等。	こども科学館の	15年度 の建物管理、入 の他科学館の管 な事務等。	令和06年度 こども科学館の建物管理、入 館者管理、その他科学館の管 理運営に必要な事務等。	令和07年度 こども科学館の建物管理、入 館者管理、その他科学館の管 理運営に必要な事務等。	令和08年度			

2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和07	7年度	令和08	8年度
于木具寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	 業費	13, 695	15, 045	16, 692	15, 272	15, 380	13, 839	16, 361	0	0	C
伸び率	(%)	△4. 3%	16.8%	21. 9%	1. 5%	△7. 9%	△9. 4%	6.4%	△100%	△100%	0%
	正規職員	4, 500	4, 500	4, 516	4, 516	4, 520	15, 584	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	4, 858	4, 953	5, 779	5, 914	5, 987	17, 123	0	0	0	0
	小計	9, 358	9, 453	10, 295	10, 430	10, 507	32, 707	0	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の 他	8, 998	0	9, 169	0	9, 406	0	7,817	0	0	0
一般財源	(税等)	4, 697	15, 045	7, 523	15, 272	5, 974	13, 839	8, 544	0	0	0
所要人数	正規職員	0. 58	0. 58	0. 58	0. 58	0. 58	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	1. 72	1. 77	1. 72	1. 79	1. 72	5. 01	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	光熱水費 5,290千円、管理委託料7,852千円(令和7年度 当初)									

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	開館率 (開館日数/開館可能日数)		目標値	100	100	100	100	
		%	実績値	100	100	100		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	こども科学館入館者数		目標値	53000	53000	53000	40000	
		人	実績値	41449	42133	44917		
成果指標			達成度(%)	78. 2%	79. 4%	84. 7%	%	%
指			目標値					
憬			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

事	充実				0
事業内容の	現状維持				
	縮小				
方向性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	科学をとおして子供の健全育成を目標とするこども科学館は、科学や理科、モノづくりに関し、特に興味や関心を高めるための教育の拠点として市民等からのニーズがあり、和歌山市に必要な施設である。入館者数は横ばいであるが、科学教室等、自然生物教室等、抽選し参加者を決めている主催事業も多く、入館者の増加につながる取組を今後も実施していきたい。
見直し・改善内容	・建物や設備の老朽化が進み、改修等をしなければならないところがある。特に屋上防水設備、外壁の痛み、冷暖房設備の不調等が目立ち、今後も改修等のための予算を粘り強く要求していきたい。また、照明のLED化を推進し、省エネにも取り組んでいかなければならない。 ・プラネタリウム室内にヒアリングループシステムが完成できるよう、当該アンプ装置の設置の予算要求を粘り強く行っていきたい。(アンテナ部分は、プラネタリウム改修時設置済み) ・1階奥、階段部分、3階の展示物が依然古く、改修に向け今後も粘り強く予算要求をしていきたい。

事務事業No 事業名

2

こども科学館運営事業 18647 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 3 豊かな心を育む教育の推進 施 策 1 郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費 〇					
ず来区が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務					
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	社会教育費					
予算区分	目	こども科学館費					
	大事業	こども科学館事業					
	中事業	こども科学館運営事業					

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	昭和56年度 ~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1139
事業実施の根拠法令	和歌山市立こども科学館条例	•	関連課		•	-

取組方針

		事業 内容						
Γ		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要	
Γ		こどもの自然科学に関する卵	具味と認識を深め、個性に応	じた能力の伸	こどもの自然和	斗学に関する興味と認識を深め	、個性に応じた能力の伸長と情	操豊かで創造的なこどもを育
		長と情操豊かで創造的なこと	どもを育成する。		成する事業。			
1	丰							
1	色							
I								
Г			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		/ [科学展示、プラネタリウム投	科学展示、プラ	ラネタリウム投	科学展示、プラネタリウム投	科学展示、プラネタリウム投	
		/	影、自然観察や実験工作等の	影、自然観察や	や実験工作等の	影、自然観察や実験工作等の	影、自然観察や実験工作等の	
		/	普及活動、科学に関する調査	普及活動、科学	学に関する調査	普及活動、科学に関する調査	普及活動、科学に関する調査	
7	F	/	研究を実施する。	研究を実施する	3.	研究を実施する。	研究を実施する。	
1	再							
3	3	/						
		/						
	l	/						

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
于术具寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 	10, 108	9, 934	10,002	9,876	10, 462	10, 264	11, 175	0	0	0
伸び率	(%)	0. 7%	12. 8%	△1%	△0.6%	4.6%	3. 9%	6.8%	△100%	△100%	0%
	正規職員	4, 500	4, 500	4, 516	4, 516	4, 520	0	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	4, 858	4, 953	5, 779	5, 914	5, 987	0	0	0	0	0
	小計	9, 358	9, 453	10, 295	10, 430	10, 507	0	0	0	0	0
国庫之	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	り他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	10, 108	9, 934	10,002	9,876	10, 462	10, 264	11, 175	0	0	0
所要人数	正規職員	0. 58	0. 58	0. 58	0. 58	0. 58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	1. 72	1. 77	1. 72	1. 79	1. 72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳		プラネタリウム 4,884千F		委託5,73 当初)	0 手円					

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	普及活動開催回数		目標値	109	110	110	100	
>-		回	実績値	67	107	93		
活動指標			達成度(%)	61%	97%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	普及活動参加者数		目標値	4500	4500	4500	4000	
4-1		人	実績値	1194	1914	1772		
成果指標			達成度(%)	27%	42%	39%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

マ 予末が川岡					
評価基準			 		
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	0	急いで取り組む	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正	負担は求められない		見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47				
市	充実				0		
事業内容の	現状維持						
	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

	The state of the s
担当課評価の根拠	科学普及教室は、申込者が増加し、その需要は伸びる傾向にある。令和5年度は、感染症対策を講じながら、参加人数や学習内容等を見直し実施した。
見直し・改善内容	科学普及教室の内容の精選及び開拓を進め、より充実させることで、参加者数の維持・増加につなげていく。プラネタリウム番組については、昨年度に引き続き、1日に子供及び大人向け2番組の投影を行い、大人も楽しんでもらえるよう集客を図った。また、市民図書館や各コミュニティーセンターと連携協力し、科学普及教室の出前授業や天体観察会を行った。今後もあらゆる可能性を探って、工夫した運営を行っていく。

事務事業No 事業名

こども科学館整備事業 18649 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 豊かな心を育む教育の推進 施 策 1 郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

2 4 7/14-17/2						
事業区分(1)	事業経費	管理経費				
事来四月(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務				
事来区为(2)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計・	項	社会教育費				
予算区分	目	こども科学館費				
	大事業	こども科学館事業				
	中事業	こども科学館整備事業				

事業種別	単年		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令		関連課					

1 事業内容

取組方針

2

-	L	争耒门谷										
		(「誰・何」をどう	いう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要					
0.0000000000000000000000000000000000000	事業目的	施設の長寿命化を図るととも 様の快適な利用を確保する。		安心及びお客	老朽化した施設	没及び設備等の修復を行う。						
	事業內容		令和04年度	設計業務	空調機取替工事	令和06年度 こども科学館 1 階機出入口前 展示物改修業務 軒天爆裂部落下防止に伴う撤 去修繕工事 こども科学館空調機取替機械 設備工事 こども科学館空調機取替電気 設備工事	令和07年度 こども科学館空調機取替機械 設備工事 こども科学館空調機取替電気 設備工事	令和08年度				

東紫弗/	等(千円)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
于木貝-	+ (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	0	0	3, 518	3, 410	0	0	122, 892	0	0	0
伸び	萃 (%)	0%	0%	0%	0%	△100%	△100%	0%	0%	△100%	0%
	正規職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	3, 100	0	0	0	110, 600	0	0	0
そ	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財活	原(税等)	0	0	418	3, 410	0	0	12, 292	0	0	0
所要人数	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予	算内訳	こども科学館	空調機取替工具	事設計業務 3,	410千円						

J	ロ状及び大順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	設計業務		目標値		100	0		
		点	実績値		100	0		
活動指標			達成度(%)	%	69%	O %	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	設計業務		目標値		100	0		
		点	実績値		69	0		
成果指標			達成度(%)	%	69%	O %	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	0	急いで取り組む	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	制約はあるが可能性はある	0	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正	負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III				
市	充実			0			
事業内容の	現状維持						
容の	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	空調機が老朽化し、交換そのする部品もないことから取替が必要であるが、その設計を適切に完了させた。
見直し・改善内容	1階の搬入口の展示物の撤去と移動

事務事業No 事業名

18648 発明創作事業

[長期総合計画]									
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち							
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成							
施策	1	豊かな心を育む教育の推進							
取組方針	2	郷土を愛するふるさと教育の推進							

[事業基本情報]

2 4 7/14							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来四次(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務				
サポ四万(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項		社会教育費				
予算区分	目		こども科学館費				
	大事業		こども科学館事業				
	中事業		発明創作事業				

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	平成21年度 ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1139	
事業実施の根拠法令			_	関連課			•

1 車業内突

	1	事業内容						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要	
Γ		子供たちや市民の方々にもの	のづくりを通じて、つくる楽	しさ等を感じ	子供たちや市民	民の方々にものづくりを通じて	、つくる楽しさ等を感じてもら	い、創造性豊かな人材育成や
1		てもらい、創造性豊かな人材	オ育成やものづくりへの関心	や興味の普及	ものづくりへの	の関心や興味の普及を図ること	を目的とする事業。	
1		を図ることを目的とする。						
	事業目的							
ŀ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			市民発明くふうコンクール、	市民発明くふう	j コンクール、	市民発明くふうコンクール、	市民発明くふうコンクール、	
			子ども創作教室、ペットボト	子ども創作教室	宮、ペットボト	子ども創作教室、ペットボト	子ども創作教室、ペットボト	
			ルロケット工作打ち上げ大会	ルロケット工作	作打ち上げ大会	ルロケット工作打ち上げ大会	ルロケット工作打ち上げ大会	
:	事		等の実施。	等の実施。		等の実施。	等の実施。	
	事業内容							

2 事業コスト

事業費等	(千田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和07	7年度	令和0	8年度
于 术员 寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 と 費	2, 066	1,821	1, 913	1, 647	1, 899	1, 592	1,884	0	0	0
伸び率	(%)	△84%	△85. 3%	△7. 4%	△9.6%	△0.7%	△3.3%	△0.8%	△100%	△100%	0%
	正規職員	2, 250	2, 250	2, 258	2, 258	2, 260	0	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	2, 389	2, 446	2, 884	2, 941	2, 985	0	0	0	0	0
	小計	4, 639	4, 696	5, 142	5, 199	5, 245	0	0	0	0	0
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の他	1, 984	0	1,831	0	1,817	0	1, 795	0	0	0
一般財源	(税等)	82	1,821	82	1,647	82	1, 592	89	0	0	0
所要人数	正規職員	0. 29	0. 29	0. 29	0. 29	0. 29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.85	0.88	0.86	0.89	0.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	講師報償金4	68千円(令和	117年度 当初	J)						

J	日保及U· ···································							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	発明創作事業の参加者数		目標値	500	500	500	450	
_		人	実績値	225	237	262		
活動指標			達成度(%)	45%	47%	52%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	モノづくりへの関心・意欲を高めることができたと判断できる事業参		目標値	100	100	100		
	加者に対するアンケート結果。満足及びやや満足と回答した割合。	%	実績値	91	92	94		
			達成度(%)	91%	92%	94%	%	%
果指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

マ 予末が川岡					
評価基準			 		
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	0	急いで取り組む	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正	負担は求められない		見直しが必要

0 7	7 区心分内区 (超当株町間)										
市	充実				0						
事業内容の	現状維持										
	縮小										
方 向 性	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
		コスト投入の方向性									

担当課評価の根拠	発明くふうコンクールやペットボトルロケット工作打上大会、子供創作教室等の事業は、「モノづくり、科学」に関わる教育的な意義があり、継続して行うことが大切である。また、参加希望者は増加傾向にある。子供創作教室においては、造花、プログラミング、木工、革工作、科学等の分野における専門的な技能を持つ講師に依頼することにより、より高度な「モノづくり教育、科学教育」を実施している。しかし、令和5年度は定員や内容を見直して開催した。
見直し・改善内容	令和5年度も和歌山大学や和歌山信愛大学の学生に指導に関する補助ボランティアをお願いした。大学の試験と重なりボランティアの回数は少なかったが。、子供たちの満足度は高く、共に有意義な学びの場となった。今後も継続して実施していきたいと考えている。

事務事業No 事業名

教育調査研究事業(教育研究所) 415 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 豊かな心を育む教育の推進 施 策 1

郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項		教育総務費				
予算区分	目		教育研究所費				
	大事業		教育研究所事業				
	中事業	教育調査	上研究事業 (教育研	研究所)			

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	教育研究所	竹内 圭	435-1192
事業実施の根拠法令	教育研究所条例、	教育研究所規則		関連課			-

取組方針

1		事業内容									
Г		(「誰・何」をどうい	いう状態にするための事業だ	ウ ᠈)			全体事業概要				
Г	T	①小3児童に、副読本「かがや	oく和歌山市」を配信し、-	子どもの郷土	①小学校3年生の児童に、副読本「かがやく和歌山市」を配信し、和歌山市について学びながら、子供の						
		に対する誇りや愛着を育成する	00		郷土に対する誇りや愛着の心を育成する。						
		②教育論文・実践を募集し、教	対育水準の高揚を図る。		②教育論文・3	実践を募集し、個人並びに学校	・グループの教育研究を奨励し	、和歌山市の教育水準の高揚			
1	拝				を図る。						
Ž.	事業目										
lá	内										
- 1											
Г		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
		<u> </u>	小3児童に、副読本「かが	①小3児童に、	副読本「かが	①小3児童に、副読本「かが	①小3児童に、副読本「かが				
		P	く和歌山市」を配付し地域	やく和歌山市」	を配付し地域	やく和歌山市」を配信し地域	やく和歌山市」を配信し地域				
		学	習に生かす。	学習に生かす。		学習に生かす。	学習に生かす。				
1	事	2	教育論文・実践録を公募、	②教育論文· #	実践録を公募、	②教育論文・実践録を公募、	②教育論文・実践録を公募、				
3	事	研3	究奨励・発信を行う。	研究奨励・発信	言を行う。	研究奨励・発信を行う。	研究奨励・発信を行う。				
1 3	" 学										
		/									
		/									
		/									

2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
尹 承貝寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	業費	1,651	1,620	1,857	30	24	23	0	0	0	0
伸び率 (%	(%)	△1.4%	0%	12. 5%	△98. 1%	△98. 7%	△23.3%	△100%	△100%	0%	0%
	正規職員	6, 439	6, 439	3, 270	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	1, 288	1, 493	1, 463	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7, 727	7, 932	4, 733	0	0	0	0	0	0	0
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	1,651	1,620	1,857	30	24	23	0	0	0	0
所要人数	正規職員	0.83	0.83	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.40	0. 44	0. 44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		印刷製本費1,	674千円								

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	教育論文応募点数		目標値	70	70	70		
		点	実績値	21	17	16		
活動指標			達成度(%)	30%	24. 3%	22. 9%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	副読本配付率		目標値	100	100	100		
4-1		%	実績値	100	100	100		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投力	人の方向性	

担当課評価の根拠	各学校での授業研究が積極的に行われた。また、研究論文としてまとめることの意義を学んだ教員による寄稿があり、質的な向上を見ることができた。
見直し・改善内容	社会科副読本については、子供の学習がより一層拡がるよう和歌山市の現状に合わせた改訂を施して改善を図るとともに、小学3年児童への配付を配信として継続する。 自らの実践を振り返り検証し教育論文を書くことは、授業力の向上につながるため、来年度以降も3年次研修で論文としてのまとめ方を学ぶ講座を受講する機会を設けていく。

事務事業No 事業名

2

地域先達との協働・連携事業 9791 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 3 豊かな心を育む教育の推進 施 策 1 郷土を愛するふるさと教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	小学校費					
予算区分	目	学校管理費					
	大事業		小学校管理事業				
	中事業	地域先達との協働・連携事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	教育研究所	竹内 圭	435-1192
事業実施の根拠法令			-	関連課			

取組方針

1	L	事業內容									
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Γ		地域の人が学校にいる環境	を創り、学校・地域先達の相	互充足感によ	地域人材が、常時学校にいて子どもを見守り支援し、その補完的が学習・生活支援を行うことで、学習の						
		る教育効果・学力向上を図	5.		基礎・基本的な習得部分の力を補強することを目的とし、また、地域先達と子ども、教職員の触れ合いを						
					通して、身近な人とのつながりを深め、地域の温かい人間関係を生み出し、一層地域と教職員一体で学校						
13	事				を盛り上げ子る	どもを育てる。					
1	事業目										
É	的										
┝	_	/	令和04年度	令和0	r 左 莊	A∓noc t= re	令和07年度	Δ₹n00左#			
						令和06年度	〒和07年度	令和08年度			
			小学校数校を研究校指定し、	· ·	・スクールとし	コミュニティ・スクールとし					
			地域先達の方が学校で教育活			ての取組充実を促し、本事業					
			動を支援する環境を創る。子		肖する。	を発展的に解消する。					
1	事		どもが地域先達と繋がり、意								
12	事業为容	/	欲的に学ぶ態度を身につける								
1	容		ことを期する。								
1		 /									

2 事業コスト

事業費等	: (千田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	3年度
于 未貝寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	96	75	91	90	0	0	0	0	0	
伸び率	5 (%)	△8.6%	23%	△5. 2%	20%	△100%	△100%	0%	0%	0%	00
	正規職員	931	931	468	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員以外	92	349	341	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,023	1, 280	809	0	0	0	0	0	0	(
国庫	支出金	31	0	30	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	(税等)	65	75	61	90	0	0	0	0	0	
所要人数	正規職員	0.12	0.12	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
(人)	正規職員以外	0.04	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
主な予算	草 内訳	報償金10千円	、消耗品費90=	千円、食糧費5	千円						

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	地域先達活用人数		目標値	200	200			
		人	実績値	670	687			
活動指標			達成度(%)	335%	343%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	地域先達との協働・連携事業実施校		目標値	51	51			
		校	実績値	51	51			
成果指標			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

- -	DC 1777 1171								
市	充実								
事業内容の	現状維持								
容の	縮小								
方向性	廃止	0							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大				
			コスト投え	人の方向性					

担当課評価の根拠	令和4年度は、全ての小学校および義務教育学校で実施を計画しましたが、コロナウイルス感染症感染拡大のため、計画を変更した学校もあったが、コロナ禍でも実施できる活動を模索しながら活動を進めることができた。また、リモート開催ではあったが、連絡協議会を実施し、学校長と地域先達代表による活動交流の時間を持つことができた。
見直し・改善内容	令和6年度は、既に全校で実施しているコミュニティ・スクール事業と融合について協議し、本事業を発展的統合。

事務事業No事業名

3

18576 [長期総合計画] 分野別目標 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 1 豊かな心を育む教育の推進

文化芸術教育の充実

[事業基本情報]

2 - 7/1 1 /1/1/1/2									
事業区分(1)	事業経費	管理経費							
事来四万(1)	その他								
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務							
事来区为(2)	その他								
	会計	一般会計							
	款	教育費							
会計•	項	教育総務費							
予算区分	目	教育振興費							
	大事業	教育振興事業							
	中事業	川端龍子美術振興基金事業							

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令			関連課				

1 事業内容

取組方針

	L	事来1.1件							
							全体事業概要		
Г		和歌山市の美術教育の振興を	を図るため、和歌山市川端龍	子賞及び和歌	和歌山市の美術	析教育の振興を図る。			
1		山市幼児児童生徒川端龍子	賞を創設し、優秀な成績を収	めた学校、個					
		人を表彰する。							
	事								
	事業目								
	的								
t	_		令和04年度	令和05	年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
		/	幼児児童生徒川端龍子賞は①	幼児児童生徒川	端龍子賞は①	幼児児童生徒川端龍子賞は①	幼児児童生徒川端龍子賞は①	幼児児童生徒川端龍子賞は①	
			幼稚園・保育所部門②小学校	幼稚園・保育所	部門②小学校	幼稚園・保育所部門②小学校	幼稚園·保育所部門②小学校	幼稚園・保育所部門②小学校	
			低学年部門③小学校高学年部	低学年部門③小	学校高学年部	低学年部門③小学校高学年部	低学年部門③小学校高学年部	低学年部門③小学校高学年部	
	事		門④中学校部門⑤高校部門の	門④中学校部門	⑤高校部門の	門④中学校部門⑤高校部門の	門④中学校部門⑤高校部門の	門④中学校部門⑤高校部門の	
	事業为		各部門から選出。川端龍子賞	各部門から選出。	。川端龍子賞	各部門から選出。川端龍子賞	各部門から選出。川端龍子賞	各部門から選出。川端龍子賞	
	容	は応募校の中からコンクールは		は応募校の中か	らコンクール	は応募校の中からコンクール	は応募校の中からコンクール	は応募校の中からコンクール	
		等の実績、保育・授業の取組 等の		等の実績、保育	・授業の取組	等の実績、保育・授業の取組	等の実績、保育・授業の取組	望 等の実績、保育・授業の取組	
			報告等をもとに、選出。いず	報告等をもとに	、選出。いず	報告等をもとに、選出。いず	報告等をもとに、選出。いず	報告等をもとに、選出。いず	
			れも選考委員会で候補をあげ	れも選考委員会	で候補をあげ	れも選考委員会で候補をあげ	れも選考委員会で候補をあげ	れも選考委員会で候補をあげ	
- [/	、教育委員会で決定する。	、教育委員会で	決定する。	、教育委員会で決定する。	、教育委員会で決定する。	、教育委員会で決定する。	

2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08年度	
于木貝寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	737	725	752	729	772	715	822	0	822	
伸び率 (%)		0.3%	5. 8%	2%	0.6%	2. 7%	△1.9%	6. 5%	△100%	0%	0
	正規職員	4, 887	4, 887	4, 905	4, 905	4, 909	4, 987	4, 987	0	4, 987	
人件費	正規職員以外	0	0	0	1,044	907	930	272	0	272	
	小計	4, 887	4, 887	4, 905	5, 949	5, 816	5, 917	5, 259	0	5, 259	
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	か 他	737	725	752	729	772	678	822	0	0	
一般財源	〔(税等)	0	0	0	0	0	37	0	0	822	
所要人数	正規職員	0. 63	0. 63	0. 63	0.63	0. 63	0.64	0. 64	0.00	0.64	0.0
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.46	0.40	0.41	0.14	0.00	0.14	0.0
主な予算内訳		附属機関委員	報酬32千円等							<u>.</u>	

J	ロ际及び天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	応募者数		目標値	120	120	120	120	120
77		人	実績値	114	102	117		
活動			達成度(%)	95%	85%	97. 5%	%	%
指標	応募校数		目標値	25	25	25	25	25
標		校	実績値	27	25	29		
			達成度(%)	108%	100%	116%	%	%
	表彰者数		目標値	25	25	25	25	25
4-1		人	実績値	25	23	25		
成果			達成度(%)	100%	92%	100%	%	%
指標	表彰校数		目標値	1	1	1	1	1
標		校	実績値	3	3	1		
			達成度(%)	300%	300%	100%	%	%

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

<u>5 7</u>	う後の方向性(担当株計画)									
市	充実									
事業内容の	現状維持			0						
容の	縮小									
方向性	廃止									
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大					
		コスト投入の方向性								

担当課評価の根拠	応募校数は横ばいであるが、様々な技法を用いたレベルの高い作品が出品されている。今後も本事業を広く周知し、図画工作・美術教育の充実を図るとともに、応募数を増やしていく。
見直し・改善内容	周知の際には、要項とともに前年の作品や表彰式の様子を掲載したチラシを作成し、同封する。

事務事業No 事業名

18578 小中学校科学作品等各種作品展開催事業 [長期総合計画] 3 分野別目標 3 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 1 豊かな心を育む教育の推進 取組方針 3 文化芸術教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費
事来四次(1)	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
事来四月(2)	その他	
	会計	一般会計
	款	教育費
会計・	項	教育総務費
予算区分	目	教育振興費
	大事業	教育振興事業
	中事業	小中学校科学作品等各種作品展開催事業

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~ 無し !		担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令	1		関連課			

1 事業内容

	1	争兼内容							
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要		
ı		児童生徒が参加する作品展の	の活動を支援し、各教科教育	の振興を図る	各種作品展等	を通じ、教育の成果を保護者等	に公開することにより、児童生	:徒の学習意欲を高める。	
	事業目的	o							
		_	令和04年度		05年度 令和06年度		令和07年度	令和08年度	
-								優れた作品を展示・公開・発	
-			表し、優秀作品には表彰状を					表し、優秀作品には表彰状を	
-		/	贈呈する。	贈呈する。		贈呈する。	贈呈する。	贈呈する。	
	事業内容								

2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08年度	
于木貝寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	916	414	1, 046	838	1,062	783	1, 092	0	1,092	0
伸び率 (%)		2%	301.9%	14. 2%	102.4%	1.5%	△6.6%	2.8%	△100%	0%	0%
	正規職員	4, 887	4, 887	4, 905	4, 905	4, 909	4, 987	4, 987	0	4, 987	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4, 887	4, 887	4, 905	4, 905	4, 909	4, 987	4, 987	0	4, 987	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	916	414	1,046	838	1,062	783	1,092	0	1,092	0
所要人数	正規職員	0. 63	0. 63	0. 63	0.63	0.63	0. 64	0. 64	0.00	0.64	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	消耗品費 14	千円 会場その	の他借上料925=	千円等						

<u> </u>	日保及い夫債							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	作品展開催回数(各作品展)		目標値	7	8	8	8	8
		旦	実績値	6	7	7		
活動指標			達成度(%)	85. 7%	85. 7%	85. 7%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	作品展参加学校(園)数(延べ数)		目標値	498	487	487	487	487
4.		校	実績値	206	284	359		
成果指標			達成度(%)	41. 3%	58%	74%	%	%
指			目標値					
悰			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	/ 及少为内压(四二杯时间)										
市	充実										
事業内容の	現状維持			0							
容の	縮小										
方 向 性	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
			コスト投力	人の方向性							

担当課評価の根拠	子供の学習成果を発表する場として、継続したい。
見直し・改善内容	より多くの学校に参加を促すとともに、優れた作品をモデルとして示すよう各研究会に依頼する。

事務事業No事業名

10740 学校体育事業

[長期総合計画]

長期総合計画]		
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政 策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	1	学校体育の充実

[事業基本情報]

[李术墨作品刊]								
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費					
事未四月(1)	その他							
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務					
サポ四万(4)	その他							
	会計	一般会計						
	款		教育費					
会計・	項		保健体育費					
予算区分	目		体育振興費					
	大事業	体育振興事業						
	中事業	学校体育事業						

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校支援課	岩本 信哉	435-1139
事業実施の根拠法令	の根拠法令		関連課				

1 事業内容

	L	争美门谷				争某门谷									
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要								
Γ		小・中・高校生の児童・生	徒の体力の向上及び競技技術	の向上を図る	小・中・高校生の児童・生徒の体力及び技術の向上を目的に各種競技大会の実施や、外部指導者を派遣す										
		ことを目的に、各種競技大会	会の実施や、外部指導者を派	遣することに	ることにより、学校体育の育成・振興を図る。										
		より、学校体育の育成・信仰	仰を図る。												
	事														
	業目														
	日的														
	- 5														
ı			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度							
			各種競技大会の実施、体力テ	各種競技大会の	の実施、体力テ	各種競技大会の実施、体力テ	各種競技大会の実施、体力テ	各種競技大会の実施、体力テ							
			ストの実施、小・中学校新1	ストの実施、/	小・中学校新 1	ストの実施、小・中学校新1	ストの実施、小・中学校新1	ストの実施、小・中学校新1							
			年生への「パワーアップチャ	年生への「パリ	フーアップチャ	年生への「パワーアップチャ	年生への「パワーアップチャ	年生への「パワーアップチャ							
	事		レンジ手帳」の活用、全国高	レンジ手帳」の	の活用、全国高	レンジ手帳」の配布、全国高	レンジ手帳」の配布、全国高	レンジ手帳」の配布、全国高							
	事業内容		等学校総合体育大会ヨット競	等学校総合体育	育大会ヨット竸	等学校総合体育大会ヨット競	等学校総合体育大会ヨット競	等学校総合体育大会ヨット競							
	容		技大会への補助、部活動指導	技大会への補助	助部活動指導員	技大会への補助部活動指導員	技大会への補助部活動指導員	技大会への補助部活動指導員							
	_		員の派遣	の派遣		の派遣、部活動地域展開の検	の派遣、部活動地域展開の検	の派遣、部活動地域展開等の							
						 	計	推進							
		/		l											

2 事業コスト

事業費等	生 (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
于 术具 1	F (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	8, 643	8, 313	11, 709	11, 469	8, 334	8, 441	9, 567	0	9, 567	0
伸び幸	₹ (%)	△0.1%	0%	35. 5%	38%	△28.8%	△26. 4%	14.8%	△100%	0%	0%
	正規職員	3, 957	4, 965	4, 983	4, 983	4, 987	5, 377	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	16, 735	16, 735	8, 736	8, 404	6, 356	48, 038	0	0	0	0
	小計	20, 692	21, 700	13, 719	13, 387	11, 343	53, 415	0	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県 支	出金	0	0	9, 254	7, 688	9, 892	7, 063	11, 279	0	11, 279	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	泵 (税等)	8, 643	8, 313	2, 455	3, 781	△1,558	1, 378	△1,712	0	△1,712	0
所要人数	正規職員	0. 51	0.64	0.64	0.64	0.64	0.69	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	11. 33	11. 33	11. 33	10. 90	10. 47	21. 19	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	章内訳	会場その他借	上料 1,531千	円、 全国高	等学校総合体育	育大会ヨット競	技開催補助金	3,722千円 4	等		

J	日保 次○大阪								
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
	各種競技大会実施件数		目標値	32	32	28	28		
_		件	実績値	28	28	28			
活動			達成度(%)	87. 5%	87. 5%	100%	%	%	
指標	運動部活動外部指導者数		目標値	10	10	10	10		
標		人	実績値	10	10	10			
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%	
	小学生の体力テストの全国平均を(数値=50)とした場合の合計点		目標値	50	50	50	50		
	(Tスコア)	点	実績値	53. 3	53. 1	52. 6			
成果			達成度(%)	106.6%	106. 2%	105. 2%	%	%	
指標	中学生の体力テストの全国平均を(数値=50)とした場合の合計点		目標値	50	50	50	50		
憬	(Tスコア)	点	実績値	43. 5	44. 1	44. 1			
			達成度(%)	87%	88. 2%	88. 2%	%	%	

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	7 区 7 万 四 五 八 四 二 四 7										
市	充実			0							
事業内容の	現状維持										
容の	縮小										
方 向 性	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
			コスト投力	人の方向性							

担当課評価の根拠	各種体育大会を開催することで、児童や生徒の健全育成や、他校児童、生徒との親睦や交流が図れることから、引き続き事業を継続し、生涯にわたり体育スポーツに親しむ基礎を培うことで、健康で豊かな学校生活を送ることができます。また、子どもの体力が低下傾向にあることから、体力向上に向けた取組みとして、パワーアップチャレンジ手帳を活用し、自分自身が体力テストの結果を意識することで、体育・スポーツに対し、真剣に取り組む姿勢が身に付く。
見直し・改善内容	事業を最優先事項と捉え、各種競技大会などを開催する中で、小・中学校の児童や生徒の健全な育成が、より一層図れるように改善していく。 部活動地域展開の検討を行う。

事務事業No 事業名

 52
 小学校給食施設整備事業

 [長期総合計画]
 子供たちがいきいきと育つまち

 か 策 3
 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

 施 策 2
 健やかな体を育む教育の推進

 取組方針 2
 健康教育の充実

[事業基本情報]

[尹未坐作]]						
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費			
事未四月(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務			
事未四月(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計•	項		小学校費			
予算区分	目	施設整備費				
	大事業	,	小学校施設整備事業			
	中事業	小鱼	学校給食施設整備事業			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令				関連課		•	•

1 事業内容

	1	事業内容							
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要		
ſ		児童・生徒に対し、安心・多	安全な給食を提供できるよう	にする。	給食室改修設備工事				
					給食室防水工具	F			
					給食室リフト作	付替工事			
	事								
	事業目的								
	的								
-									
ſ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
			児童・生徒に対し、安心・安	児童・生徒に対	けし、安心・安	児童・生徒に対し、安心・安	児童・生徒に対し、安心・安	児童・生徒に対し、安心・安	
			全な給食を提供した。	全な給食を提供	共した。	全な給食を提供した。	全な給食を提供する。	全な給食を提供する。	
	事								
	事業内容								
	容								
-		/							

2 事業コスト

・ 		令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
尹未貝守	(17)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	20, 401	18, 801	13, 541	26, 675	23, 809	37, 404	26, 109	0	26, 109	0
伸び率	5 (%)	△92.8%	△91.4%	△33.6%	41. 9%	75. 8%	40. 2%	9. 7%	△100%	0%	0%
	正規職員	4, 577	4, 422	5, 216	5, 450	6, 312	7, 325	6, 935	0	6, 935	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4, 577	4, 422	5, 216	5, 450	6, 312	7, 325	6, 935	0	6, 935	0
国庫	支出金	0	1, 130	0	1, 355	0	5, 400	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	8, 400	16, 500	12, 100	24, 500	21, 400	29, 800	23, 400	0	0	0
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	〔(税等)	12,001	1, 171	1, 441	820	2, 409	2, 204	2, 709	0	26, 109	0
所要人数	正規職員	0. 59	0. 57	0. 67	0.70	0.81	0. 94	0.89	0.00	0.89	0.00
(人)	(人) 正規職員以外		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内部	機械修繕料9,	311千円、調査	設計委託料1,5	528千円、整備	工事請負費12,	970千円	•	•		
工作了外	-1 14/	(令和5年度-	→令和6年度繰起	或) 整備工事請	負費 22,737	千円 消耗品費	費 25千円				

	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	給食室改修工事件数		目標値	2	2	2	2	2
_		件	実績値	4	4	3		
活動			達成度(%)	200%	200%	150%	%	%
活動指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	給食室改修達成率		目標値	100	100	100	100	100
4.		%	実績値	200	200	150		
成果指標			達成度(%)	200%	200%	150%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

=		- (1 PICE						
市	充実				0			
事業内容の	現状維持							
	縮小							
方 向 性	廃止							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
		コスト投入の方向性						

担当課評価の根拠	学校給食衛生管理基準に基づいた給食室に改修を行い、児童・生徒が学校給食を安心・安全に食べられるよう、事業を進めていく。
見直し・改善内容	今後も継続して給食室を改修していく必要がある。

事務事業No事業名

240 学校保健管理事業

E. ## 公 弘 而]

[長期総合計画]		
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	2	健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費			
于未区为(I)	その他					
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務			
事来区为(4)	その他					
	会計		一般会計			
	款	教育費				
会計•	項		保健体育費			
予算区分	目	保健体育総務費				
	大事業		保健体育総務事業			
	中事業		学校保健管理事業			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校保健安全法第11	条及び第23条		関連課			-

1 事業内容

1	L	事業内容										
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要					
Γ		児童、生徒の健康管理及び	呆持増進を目的に健康診断等	を実施するた	学校保健安全活	去第23条に基づき、各学校(園)) に学校医を配置					
		め各学校(園)に学校医等	を配置する。		就学(園)時例	建康診断報償金の支払						
		適切な就学(園)を期する方	ため健康診断を実施して就学	(園) 予定幼	就学予定園児の健康診断を実施。							
1	事	児の心身の状況を把握し、作	呆健上必要な治療勧告及び指	導助言を行う	執務した医師	币への報償金を支払う。						
1	事業目的	0										
l	的的											
- [·											
Γ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
			就学予定幼児の健康診断を実	就学予定幼児の	の健康診断を実	就学予定幼児の健康診断を実						
			施する。	施する。		施する。						
			各学校(園)へ学校(園)医	各学校(園)~	〜学校(園)医	各学校(園)へ学校(園)医						
1	事		等を配置した。	等を配置した。		等を配置した。						
1	事業为容											
1	容容											
1		/										

2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和04	4年度	令和0	5年度	令和06年度		令和07	'年度	令和08	年度
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	業費	63, 697	62, 753	63, 263	62, 146	62, 704	61,840	0	0	0	(
伸び率	(%)	0.9%	0.7%	△0.7%	△1%	△0.9%	△0.5%	△100%	△100%	0%	09
	正規職員	5, 508	5, 353	6, 306	6, 540	6, 312	6, 156	0	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	700	700	713	0	0	0	0	C
	小計	5, 508	5, 353	7,006	7, 240	7, 025	6, 156	0	0	0	(
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	〔(税等)	63, 697	62, 753	63, 263	62, 146	62, 704	61,840	0	0	0	C
所要人数	正規職員	0.71	0. 69	0.81	0.84	0.81	0. 79	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.14	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	災害補償費7千	-円、報償金6,	774千円、非常	勤報酬55,923	千円					

J	口你及○天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	就学(園)時健康診断受診者数		目標値	2, 900	2, 900	2, 900		
_		人	実績値	2, 752	2, 766	2, 624		
活動指標			達成度(%)	94. 9%	95. 2%	90. 5%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	就学(園)時健康診断受診率		目標値	100	100	100		
		%	実績値	94. 9	95. 2	90. 5		
成果指標			達成度(%)	94. 9%	95. 2%	90. 5%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC 70 1 4 1	T (1771 MM)	1 11-47					
事	充実							
事業内容の	現状維持			0				
容の	縮小							
方向	廃止							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
		コスト投入の方向性						

担当課評価の根拠	児童生徒の健康状態を的確に把握することは学校生活にとっても重要であり、学校保健安全法に規定されていることから今後も継続して事業を進めていく。
見直し・改善内容	高齢化社会に伴い在宅医療に従事する医師が多く、委嘱する学校医の確保に苦慮することもあるが、事業を継続できるよう医師会と協議し検討していく。

事務事業No 事業名

 285

 長期総合計画]

 子供たちがいきいきと育つまち

 政策
 3

 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

 施策
 2

 健やかな体を育む教育の推進

 取組方針
 2

 健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費					
事来四月(1)	その他							
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務					
事来四月(4)	その他							
	会計		一般会計					
	款	教育費						
会計・	項	保健体育費						
予算区分	目		保健振興費					
	大事業		保健振興事業					
	中事業	各種検診等学校保健事業						

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校保健安全法第13条及び第15条			関連課			

1 事業内容

1	事業 内容						
Г	(「誰・何」をどうい	いう状態にするための事業	か)			全体事業概要	
	心臓病、脊柱側わん等の各種	検診の実施。	I	各学校(園)の の諸事業を行う		理及び保持増進のため、各種	植検診並びに学校保健振興のため
事業目的							
Г		令和04年度	令和05		令和06年度	令和07年度	令和08年度
事業内容	M	心臓病、脊柱側わん等の各種 食診の実施。	心臓病、脊柱側検診の実施。	わん等の各種	心臓病、脊柱側わん等の各種 検診の実施。		

2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	和04年度 令和05年度		5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
于术具寸	事 来 質守(干的)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	36, 016	30, 850	34, 739	31, 185	34, 104	31, 506	0	0	0	0
伸び率	5 (%)	6. 3%	1%	△3.5%	1.1%	△1.8%	1%	△100%	△100%	0%	0%
	正規職員	6, 439	6, 206	7, 318	7, 552	8, 416	6, 156	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	6, 439	6, 206	7, 318	7, 552	8, 416	6, 156	0	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ(の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	36, 016	30, 850	34, 739	31, 185	34, 104	31, 506	0	0	0	0
所要人数	正規職員	0.83	0.80	0. 94	0. 97	1.08	0. 79	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	(人) 正規職員以外		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	主な予算内訳		日、医薬材料費	348千円、手数	(料31,789千円	等					

J	口你及○天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	心臓病検診受診者数		目標値	5, 200	5, 200	5, 200		
		人	実績値	5, 063	4, 851	4, 984		
活動指標			達成度(%)	97.4%	93. 2%	95. 8%	%	%
指			目標値				,	
標			実績値					
			達成度(%)					
	心臓病検診受診率		目標値	100	100	100		
4-		%	実績値	97. 4	93. 2	95.8		
成果指標			達成度(%)	97. 4%	93. 2%	95. 8%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

- *//* · F1 IE					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投力	人の方向性	

担当課評価の根拠	学校保健安全法に定められており、児童、教職員の健康管理、保持増進、疾病の予防や早期発見のためには必要不可欠な事業であるため、今後も継続して事業を進めていく
見直し・改善内容	1次、2次検診の未受診者がごくわずかであるが見られるため、各学校へ受診勧奨を行う必要がある。

事務事業No 事業名 (中学校)

292		医療援助事業(中字校)
[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	2	健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来匹が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	0			
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款		教育費				
会計•	項	中学校費					
予算区分	目	学校管理費					
	大事業		中学校管理事業				
	中事業	医療援助事業 (中学校)					

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校保健安全法第24条			関連課			

1	! <u> 事業内容</u>									
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Г	学校保健安全法第24条に	基づく要保護及び準要保護生	徒の疾病の治	定期健康診断	で学校保健安全法施行令第8条	に定める疾病(う歯、中耳炎な	ど)が発見された場合に援助			
	療に要する医療費を援助す	る。		する。						
				各学校において	て医療機関からの治療費の請求	を集計し、各学校長からの請求	により医療費交付金を各学期			
事	:			ごとに学校長々	へ交付する。					
事業目										
的	ı									
\perp										
		令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
		各学校において医療機関から	各学校においっ	て医療機関から	各学校において医療機関から					
		の治療費の請求を集計し、各	の治療費の請え	ドを集計し、各	の治療費の請求を集計し、各					
		学校長からの請求により医療	学校長からの記	青求により医療	学校長からの請求により医療					
事		費交付金を各学期ごとに学校	費交付金を各営	学期ごとに学校	費交付金を各学期ごとに学校					
事業内容		長へ交付した。	長へ交付した。		長へ交付した。					
容										
	/									
1	1/						İ			

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	3年度
于 未 页 寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	18	0	18	0	18	0	0	0	0	
伸び率	3 (%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%	0
	正規職員	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	
国庫	支出金	6	0	6	0	6	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	(税等)	12	0	12	0	12	0	0	0	0	
所要人数	正規職員	0. 12	0.11	0. 13	0.14	0. 13	0. 16	0.00	0.00	0.00	0.0
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
主な予算内訳		医療費交付金	18千円								

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	医療費交付金交付者数		目標値	0	0	0		
L		人	実績値	0	0	0		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	医療費交付金交付率		目標値	100	100	100		
4.		%	実績値	100	100	100		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
成果指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	0	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない		制約はあるが可能性はある	0	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持				
容の	縮小		0		
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投力	人の方向性	

担当課評価の根拠	医療費の無料化の実施に伴い、事業内容及びコストが縮小すると考えられるが、学校保健安全法で地方公共団体の援助が義務付けられている事務であり、今後も継続して実施する。
見直し・改善内容	当該事業については、こども医療費助成制度がない時期に活用していた制度であるが、こども医療費助成制度の所得制限が撤廃されたので、支出することがなくなる予定。

事務事業No 事業名

312 医療援助事業(小学校)

長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政 策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	2	健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来区が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	0			
サ来区が(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	小学校費					
予算区分	目	学校管理費					
	大事業	小学校管理事業					
	中事業	医療援助事業 (小学校)					

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校保健安全法第2	24条	-	関連課		•	

1	L	事業内容									
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Γ		学校保健安全法第24条	こ基づく要保護及び準要保護	児童の疾病の	定期健康診断で学校保健安全法施行令第8条に定める疾病 (う歯、中耳炎など) が発見された場合に援助						
		治療に要する医療費を援助する。			する。						
					各学校においる	て医療機関からの治療費の請求	を集計し、各学校長からの請求	により医療費交付金を各学期			
1	事				ごとに学校長	〜 交付する。					
127	業										
F	事業目的										
			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
			各学校において医療機関から 各学校において		て医療機関から	各学校において医療機関から					
			の治療費の請求を集計し、各	の治療費の請求	ドを集計し、各	の治療費の請求を集計し、各		ı			
		学校長	学校長からの請求により医療	学校長からの請求により医療		学校長からの請求により医療		ı			
1	事	費交付金を各学期ごとに学校		費交付金を各合	学期ごとに学校	費交付金を各学期ごとに学校					
	事業为容		長へ交付した。	長へ交付した。		長へ交付した。					
3	容										
								i l			
		/						ı İ			

2 事業コスト

事業費等	(千田)	令和0	4年度	令和05年度		令和0	6年度	令和0	7年度	令和08年度	
于 未 页 寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	業費	18	0	18	0	18	0	0	0	0	(
伸び率	5 (%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%	09
	正規職員	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	小計	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	(
国庫ラ	支出金	6	0	6	0	6	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	12	0	12	0	12	0	0	0	0	(
所要人数	正規職員	0. 12	0.11	0.13	0.14	0. 13	0. 16	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		医療費交付金	18千円								

U								
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	医療費交付金交付者数		目標値	0	0	0		
		人	実績値	0	0	0		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	医療費交付金交付率		目標値	100	100	100		
		%	実績値	100	100	100		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	0	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない		制約はあるが可能性はある	0	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

<u>5 7</u>	1久マノノノ 1円11	五八四二十五	Г Щ/		
	充実				
事業内容の	現状維持				
容の	縮小		0		
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	医療費の無料化の実施に伴い、事業内容及びコストが縮小すると考えられるが、学校保健安全法で地方公共団体の援助が義務付けられている事務であり、今後も継続して実施する。
見直し・改善内容	当該事業については、こども医療費助成制度がない時期に活用していた制度であるが、こども医療費助成制度の所得制限が撤廃されたので、支出することがなくなる予定。

事務事業No事業名

367 保健関係事業(中学校)

36/ [≡ ±0 40 △ ⇒1 □==]

[長期総合計画]		
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	2	健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事未四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項		中学校費				
予算区分	目	学校管理費					
	大事業	中学校管理事業					
	中事業	保付	建関係事業(中学校)			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	日本スポーツ振興	センター法第	17条	関連課			

1 事業内容

1	事業内容									
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Г	中学校管理事業のうち学校	保健関係事業。	3	各学校へプール消毒薬品代を配当						
	学校環境衛生の保全及び学	校管理下での生徒の災害を救	済する。	各学校簡易専用	用水道水質検査					
				自動体外式除約	細動器(AED借上)					
ョ	<u>.</u>			日本スポーツ扱	長興センター災害共済への加入					
業				学校の管理	Fにおける生徒の災害(負傷、	疾病、障害又は死亡)につき、	当該児童生徒等の保護者に対			
事業 E的				し、災害共済総	合付(医療費、障害見舞金又は	死亡見舞金の支給)を行う。				
"						7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7				
F	/	令和05	年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
		独立行政法人日本スポーツ振	独立行政法人日	本スポーツ振	独立行政法人日本スポーツ振					
		興センター法に基づき、日本	興センター法に	基づき、日本	興センター法に基づき、日本					
		スポーツ振興センターに加入	スポーツ振興セ	ンターに加入	スポーツ振興センターに加入					
耳		することにより、学校の管理	することにより	、学校の管理	することにより、学校の管理					
		下における生徒の災害(負傷	下における生徒	の災害(負傷	下における生徒の災害(負傷					
事業	<u> </u>	、疾病等)に対する給付を行	、疾病等)に対	する給付を行	、疾病等) に対する給付を行		1			
		った。	った。		った。		1			
							1			
							1			
-	1/									

2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	3年度
于 术貝寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 業費	8, 760	8, 540	8, 841	8, 687	8, 496	7, 686	0	0	0	(
伸び率	(%)	5. 8%	0. 7%	0. 9%	1. 7%	△3.9%	△11.5%	△100%	△100%	0%	09
	正規職員	3, 724	3, 569	4, 204	4, 360	4, 208	3, 663	0	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	1,000	1,000	1,019	0	0	0	0	C
	小計	3, 724	3, 569	5, 204	5, 360	5, 227	3, 663	0	0	0	(
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の 他	2, 724	2, 719	2, 648	2,674	2, 576	2, 833	0	0	0	(
一般財源	(税等)	6, 036	5, 821	6, 193	6,013	5, 920	4, 853	0	0	0	(
所要人数	正規職員	0.48	0.46	0. 54	0. 56	0.54	0. 47	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	I内訳	消耗品費779月	千円、手数料16	0千円、機械等	借上料1,056千	一円、児童・生	徒等災害共済技	卦金負担金6,50)1千円	•	

J	口は及び大順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	日本スポーツ振興センターへの加入者数		目標値	7, 316	7, 316	7, 316		
_		人	実績値	7, 289	7, 130	7, 045		
活動指標			達成度(%)	99. 6%	97. 4%	96. 3%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	日本スポーツ振興センターへの加入率		目標値	100	100	100		
		%	実績値	99. 6	97. 40	96. 3		
成果指標			達成度(%)	99. 6%	97. 4%	96. 3%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	F (177 - 1 MVH)	· III				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方向性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	生徒に対して治療費の援助を行うことにより、生徒は充実した学校生活を送ることができる。また、生徒のほとんどが加入しているため、今後も事業を継続していく。
見直し・改善内容	今後も高い加入率を維持するため、制度の周知を保護者へ行っていく。

事務事業No

事業名 **幼稚園管理事業(保健給食管理課)**

404		列作园官培养术 (不胜和及官培林)
[長期総合計画]		
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	2	健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来区分(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款		教育費				
会計・	項		幼稚園費				
予算区分	目	幼稚園管理費					
	大事業		幼稚園管理事業				
	中事業	幼稚園管	理事業(保健給食	(管理課)			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令			-	関連課		•	

1	事 莱内谷						
Г	(「誰・何」をる	どういう状態にするための事業	きカュ)			全体事業概要	
Г	幼稚園給食を安全かつ衛生	上的に供給するため、施設整備	前の充実を図る	幼稚園給食を	安全かつ衛生的に供給するため	、施設整備の充実を図る。	幼稚園管理下での園児の災害を
	0			救済する。			
	幼稚園管理下での園児の多	災害を救済する。					
月							
事業目的	至 1						
F	5						
Г		令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		独立行政法人日本スポーツ振	独立行政法人	日本スポーツ振	独立行政法人日本スポーツ振		
		興センター法に基づき、日本	興センター法に	こ基づき、日本	興センター法に基づき、日本		
		スポーツ振興センターに加入	スポーツ振興	センターに加入	スポーツ振興センターに加入		
事		することにより、学校の管理	! することによ!	り、学校の管理	することにより、学校の管理		
事業内容	**	下における園児の災害(負傷	下における園り	見の災害(負傷	下における園児の災害(負傷		
	\$	、疾病等) に対する給付を行	、疾病等)に対	対する給付を行	、疾病等)に対する給付を行		
		った。	った。		った。		
	1/		1				

2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
于 术具寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 業費	554	427	449	424	433	410	0	0	0	0
伸び率	(%)	△4. 3%	△13.4%	△19%	△0.7%	△3.6%	△3.3%	△100%	△100%	0%	0%
	正規職員	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	0
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の 他	108	83	92	77	81	67	0	0	0	0
一般財源	(税等)	446	344	357	347	352	343	0	0	0	0
所要人数	正規職員	0. 12	0.11	0. 13	0.14	0.13	0. 16	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	主な予算内訳		313千円、児童	• 生徒等災害	共済掛金負担金	≥120千円					_

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	日本スポーツ振興センターへの加入者数		目標値	630	630	630		
_		人	実績値	400	391	420		
活動指標			達成度(%)	63. 5%	62.0%	66. 6%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	日本スポーツ振興センターへの加入率		目標値	100	100	100		
4		%	実績値	63. 5	62. 0	66. 6		
成果指標			達成度(%)	63. 5%	62.0%	66.6%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	0	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

	7 及920日在(12日末日間)										
市	充実										
事業内容の	現状維持			0							
容の	縮小										
方 向 性	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
		コスト投入の方向性									

担当課評価の根拠	園児に対して治療費の援助を行うことにより園児は充実した幼稚園生活を送ることができる。また、園児のほとんどが加入 しているため、今後も事業を継続していく。
見直し・改善内容	今後も高い加入率を維持するため、制度の周知を保護者へ行っていく。

事務事業No 事業名

874 保健関係事業(小学校)

[長	期総合計画]	
分野別目標		3	子供たちがいきいきと育つまち
政策		3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
	施 策	2	健やかな体を育む教育の推進
	取組方針	2	健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費						
事来四月(1)	その他								
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務						
事来四万(2)	その他								
	会計	一般会計							
	款	教育費							
会計・	項	小学校費							
予算区分	目		学校管理費						
	大事業		小学校管理事業						
	中事業	保健関係事業 (小学校)							

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	日本スポーツ振興センター法第17条 関		関連課		•	•

1	L 事業内容									
Г	(「誰・何」をどういうサ	状態にするための事業だ	32)			全体事業概要				
Г	学校環境衛生の保全及び学校管理下	下での児童の災害を救済	斉する。	各学校へプーノ	レ消毒薬品代を配当					
				各学校簡易専用水道水質検査						
					珊動器 (AED借上)					
1	事				長興センター災害共済への加入					
1	事 業 目				学校の管理下における児童の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)につき、当該児童生徒等の保護者に対					
lá	日 的				し、災害共済給付(医療費 、障害見舞金又は死亡					
				見舞金の支給)を行う。						
Г	令和04年度		令和05	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
	独立行		独立行政法人日本スポーツ振		独立行政法人日本スポーツ振					
	興セン	/ター法に基づき、日本	興センター法に	基づき、日本	興センター法に基づき、日本					
	スポー	-ツ振興センターに加入	スポーツ振興セ	ンターに加入	スポーツ振興センターに加入					
1	事	ことにより、学校の管理	することにより	、学校の管理	することにより、学校の管理					
美	事業 内 容	おける幼児の災害(負傷	下における幼児	己の災害(負傷	下における幼児の災害(負傷					
7	容	病等) に対する給付を行	、疾病等)に対	けする給付を行	、疾病等) に対する給付を行					
	った。	った。 った。			った。					
	/									

2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	年度
尹 术貝寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	20, 327	20, 180	20, 401	20, 178	20, 127	17, 329	0	0	0	
伸び率	(%)	0. 2%	0. 5%	0.4%	0%	△1.3%	△14. 1%	△100%	△100%	0%	(
	正規職員	4, 577	4, 422	5, 216	5, 450	5, 221	3, 663	0	0	0	
人件費	正規職員以外	0	0	1,000	1,000	1,019	0	0	0	0	
	小計	4, 577	4, 422	6, 216	6, 450	6, 240	3, 663	0	0	0	
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	か 他	6, 623	6, 609	6, 532	6, 573	6, 498	6, 852	0	0	0	
一般財源	〔(税等)	13, 704	13, 571	13, 869	13, 605	13, 629	10, 477	0	0	0	
所要人数	正規職員	0. 59	0. 57	0. 67	0.70	0. 67	0. 47	0.00	0.00	0.00	0.
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
主な予算内訳		消耗品費2,89	0千円、手数料	363千円、機械	等借上料1,59	0千円、児童・	生徒等災害共活	脊掛金負担金15	5,284千円		

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	日本スポーツ振興センターへの加入者数		目標値	16, 960	16, 960	16, 960		
>+		人	実績値	16, 777	16, 582	16, 454		
活動指標			達成度(%)	98.9%	97. 7%	97. 0%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	日本スポーツ振興センターへの加入率		目標値	100	100	100		
4		%	実績値	98. 9	97. 70	97. 0		
成果指標			達成度(%)	98. 9%	97. 7%	97. 0%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
	縮小				
方向性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投力	人の方向性	

担当課評価の根拠	児童に対して治療費の援助を行うことにより、児童は充実した学校生活を送ることができる。また、児童のほとんどが加入しているため、今後も事業を継続していく。
見直し・改善内容	今後も高い加入率を維持するため、制度の周知を保護者へ行っていく。

事務事業No 事業名

 1024
 各種検診等学校保健事業 (結核予防分)

 [長期総合計画]
 3

 分野別目標
 3

 政策
 3

 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

 施策
 2

 健やかな体を育む教育の推進

 取組方針
 2

 健康教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費	
事未四月(1)	その他			
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務	
事未四月(4)	その他			
	会計			
	款		教育費	
会計•	項		保健体育費	
予算区分	目		保健振興費	
	大事業		保健振興事業	·
	中事業	各種検診等	学校保健事業(紀	核予防分)

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校保健安全法第13	条及び第15条		関連課			

1 事業内容

-	1 事業內容									
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要			
Γ		小学生、中学生全員に結核	に関する問診を実施し、あわ	せて内科検診	結核検診を実施	施し、疾病の早期発見、早期治	療に努め、児童、生徒の健康保	持・増進を図る。		
1		の所見に基づいて、検討委	員会において精密検査対象者	を選定する。						
1		高校1年生全員に対して、	胸部X線検査を実施する。							
- :	事									
- 3	業日									
	事業目的									
1										
Γ	Ī	/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
1			小学生、中学生全員に結核に	小学生、中学生	主全員に結核に	小学生、中学生全員に結核に				
1			関する問診を実施し、あわせ	関する問診を領	実施し、あわせ	関する問診を実施し、あわせ				
1			て内科検診の所見に基づいて	て内科検診の原	所見に基づいて	て内科検診の所見に基づいて				
:	事		、検討委員会において精密検	、検討委員会は	こおいて精密検	、検討委員会において精密検				
	事業为容		査対象者を選定する。高校1	査対象者を選足	定する。高校 1	査対象者を選定する。高校1				
	容		年生全員に対して、胸部X線	年生全員に対し	して、胸部X線	年生全員に対して、胸部X線				
			検査を実施した。	検査を実施した	.	検査を実施した。				
			1							

2 事業コスト

事業費等	(壬田)	令和04	4年度	令和0	5年度	令和00	6年度	令和07	7年度	令和08	年度
于 术貝寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事刻	 と 費	857	706	857	731	806	742	0	0	0	
伸び率	(%)	0%	△0.3%	0%	3. 5%	△6%	1.5%	△100%	△100%	0%	0%
	正規職員	2, 793	2, 638	3, 114	3, 270	2, 104	1, 247	0	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	小計	2, 793	2,638	3, 114	3, 270	2, 104	1, 247	0	0	0	(
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	857	706	857	731	806	742	0	0	0	(
所要人数	正規職員	0.36	0.34	0.40	0.42	0. 27	0. 16	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	印刷製本費53	千円、手数料7	53千円							

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	受診者数		目標値	24, 500	24, 500	24, 500		
_		人	実績値	24, 054	24, 054	23, 685		
活動指標			達成度(%)	98. 2%	98. 1%	96. 7%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	受診率		目標値	100	100	100	100	
		%	実績値	98. 2	98. 1	96. 7		
以果			達成度(%)	98. 2%	98. 1%	96. 7%	%	%
成果指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	20 - 70 1 41	T (1 16/4)			
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投入	人の方向性	

担当課評価の根拠	学校保健安全法に定められており、児童生徒の健康管理、保持増進、疾病の予防や早期発見のためには必要不可欠な事業であるため、今後も継続して事業を進めていく
	児童生徒の結核感染予防のため、学校、教育委員会、医師会、保健所との連携をより一層強化すべきと考える。
見直し・改善内容	

事務事業No

事業名

847		保育所給食献立管理事業
[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	3	食育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来区が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款		民生費				
会計•	項		児童福祉費				
予算区分	目		児童保育費				
	大事業	児童保育事業					
	中事業	保育所給食献立管理事業					

事業種別継続			関連個別計画			
事業年度	無し ~ 無し i		担当課・担当課長・Tel	保育こども園課	大江 晶子	435-1064
事業実施の根拠法令		関連課			•	

1 車業内突

1		事業内容							
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要		
Г		保育所給食の栄養管理をOA	A化し、児童の健康管理、心	身発達、衛生	保育所入所児童の給食管理は、心身の発達等において不可欠なものであり、適切な管理を行うことにより				
		面等の改善を図る。			、児童福祉の向上を図る。				
2	事								
1	業								
l	事業目的								
Γ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
			給食献立作成、給食だより、	給食献立作成、	給食だより、	給食献立作成、給食だより、	給食献立作成、給食だより、	給食献立作成、給食だより、	
			給食日誌、栄養日報、栄養摂	給食日誌、栄養	&日報、栄養摂	給食日誌、栄養日報、栄養摂	給食日誌、栄養日報、栄養摂	給食日誌、栄養日報、栄養摂	
			取量等の配布及び菓子等一括	取量等の配布及	及び菓子等一括	取量等の配布及び菓子等一括	取量等の配布及び菓子等一括	取量等の配布及び菓子等一括	
- 13	事		購入管理	購入管理		購入管理	購入管理	購入管理	
1	事業勺容								
3	容								
		/							

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和06年度		令和0	7年度	令和08	8年度
于木貝寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 業費	41	41	41	41	47	47	47	0	47	(
伸び率	(%)	0%	0%	0%	0%	14. 6%	14. 6%	0%	△100%	0%	0%
	正規職員	3, 414	2, 948	2, 959	3, 037	3, 117	3, 429	3, 273	0	3, 273	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	205	0	0	0	0
	小計	3, 414	2, 948	2, 959	3, 037	3, 117	3, 634	3, 273	0	3, 273	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	41	41	41	41	47	47	47	0	47	0
所要人数	正規職員	0.44	0. 38	0.38	0.39	0.40	0.44	0.42	0.00	0.42	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	委託料 41千円	9								

J	口は及び大順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	献立作成日数		目標値	283	283	283	283	283
_		日	実績値	283	283	283		
活動			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標	給食だより作成月数		目標値	12	12	12	12	12
標		月	実績値	12	12	12		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
	給食日誌、献立等配布保育所(園)数		目標値	61	61	60	60	60
		所(園)	実績値	61	60	61		
成果指標			達成度(%)	100%	98. 3%	101. 7%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	0	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

	食育活動の充実、食への安全性、アレルギー対応など課題は多い。栄養管理ソフトの購入によりコストダウンを図っている。
担当課評価の根拠	
見直し・改善内容	食育活動の充実、食への安全性、アレルギー対応などに取り組んでいく。

事務事業No事業名

123 食育推進事業

目上3

[長期総合計画]		
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政 策	3	生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
施策	2	健やかな体を育む教育の推進
取組方針	3	食育の推進

[事業基本情報]

[7/27/11]							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
サポ四万(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	保健体育費					
予算区分	目		保健振興費				
	大事業	保健振興事業					
	中事業	食育推進事業					

事業種別継続			関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	り根拠法令			関連課		•	

1 事業内容

	L	事 莱内谷							
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要		
Γ		健康や食に関心を持たせ、	児童を対象に正しい食事の取	り方や望まし	「食に関心をもち、健康について考えられる子の育成」を研究主題とし、2月頃公募により研究指定校の				
1		い食習慣を身につけさせる。	よう、学校給食における食育	を推進する。	選定を行い、	翌年度8月頃研究指定校の教員に	ニ対し研究講師が講習を行い、	研究指定校は他校の教員を対	
1					象に研究発表	会を行う。それに伴う、研究講	師への報償金と研究会資料の印	I刷製本費を支給する。	
	事								
- [事業目								
H	药								
1									
L									
Γ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
1			食と健康に関する研究会関係	食と健康に関す	ける研究会関係	食と健康に関する研究会関係			
1			経費	経費		経費			
1			和歌山市教育研究指定校の	和歌山市教育	育研究指定校の	和歌山市教育研究指定校の食			
:	事		食育関係に伴う、研究会資料	食育関係に伴う	5、研究会資料	育関係に伴う、講師報償金と			
	事業为		の印刷製本費を支給した。	の印刷製本費を	を支給した。	研究会資料の印刷製本費を支			
- [}	容					給する。			
1									
1									
-									

2 事業コスト

事業費等	: (千田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08年度	
于木貝寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	36	13	37	14	37	13	0	0	0	(
伸び率	5 (%)	2. 9%	8.3%	2.8%	7. 7%	0%	△7.1%	△100%	△100%	0%	0%
	正規職員	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
	小計	931	854	1,013	1,090	1,013	1, 247	0	0	0	C
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
そん	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
一般財源	〔(税等)	36	13	37	14	37	13	0	0	0	C
所要人数	正規職員	0. 12	0.11	0. 13	0.14	0. 13	0. 16	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		報償金23千円	印刷製本費1	4千円							

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	「食と健康」研修会及び研究発表会の実施回数		目標値	1	1	1		
>-		回	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	「食と健康」研修会及び研究発表会の参加人数		目標値	70	70	70		
4.		人	実績値	50	50	50		
成果指標			達成度(%)	71.4%	71.4%	71. 4%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	7 区 2 万 内 区 () 三 林 的											
市	充実											
事業内容の	現状維持			0								
	縮小											
方向性	廃止											
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大							
		コスト投入の方向性										

担当課評価の根拠	生活習慣の乱れ、飽食、朝食の欠食などによる偏った栄養摂取が問題となっており、児童・生徒自身の心身の健康や正しい食品に関する知識及び食品を選択する能力を身につけるためにも食育は重要であるため、今後もこの事業は続けていく。また、コストの削減は難しいと考える
見直し・改善内容	研究指定校の見直しの検討が必要である

事務事業No 事業名

568 学校給食管理運営事業(中学校) [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 健やかな体を育む教育の推進 施 策 2 食育の推進 3 取組方針

[事業基本情報]

1 Near 1 111 112										
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費							
事来四月(1)	その他									
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務							
事来区为(2)	その他									
	会計	一般会計								
	款	教育費								
会計・	項		中学校費							
予算区分	目		学校管理費							
	大事業	中学校管理事業								
	中事業	学校給食管理運営事業 (中学校)								

事業種別	継続	関連個別計画	
事業年度	無し ~ 無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課 田中 俊充 435-1137
事業実施の根拠法令	学校給食法 第6条第1項及び第7条第1項	関連課	

	1	事業内容										
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要					
Ī		成長期に必要となる栄養を抗	摂取できる安心安全な給食を	提供する。	中学校給食実施に伴う経費の支出							
					 (「家庭の弁当を持参」「業者が調理及び各学校へ配送する給食」							
					のいずれかを選べる選択制による給食)							
	事				中学校給食運営	営委員報酬						
	業				中学校給食実施	施校に対し、消耗品費を配分						
	事業目的				食品衛生検査、	残留農薬検査						
	- 3				中学校給食調理	中学校給食調理配送委託						
					中学校配膳室害虫駆除							
Ī			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
			中学校で希望する生徒に対し	中学校で希望	する生徒に対し	中学校で希望する生徒に対し	中学校で希望する生徒に対し	中学校で全校生徒に対して給				
			て給食を提供した。	て給食を提供	した。	て給食を提供した。	て給食を提供する。	食を提供する。				
	事											
	事業内											
	容											

事業費等	(千田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	年度
	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	75, 191	70, 695	93, 821	84, 061	73, 368	80, 205	165, 854	0	165, 854	
伸び率	5 (%)	0%	7. 3%	24.8%	18. 9%	△21.8%	△4.6%	126. 1%	△100%	0%	0
	正規職員	15, 670	15, 127	13, 001	13, 001	11, 533	12, 234	9, 896	0	9, 896	
人件費	正規職員以外	0	0	1,000	1,000	1,019	0	1,019	0	0	
	小計	15, 670	15, 127	14, 001	14, 001	12, 552	12, 234	10, 915	0	9, 896	
国庫	支出金	0	4, 642	5, 884	5, 968	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	11, 400	0	0	
そ(の 他	0	6	0	0	8, 600	4, 705	0	0	0	
一般財源	(税等)	75, 191	66, 047	87, 937	78, 093	64, 768	75, 500	154, 454	0	165, 854	
所要人数	正規職員	2.02	1. 95	1. 67	1. 67	1. 48	1. 57	1. 27	0.00	1. 27	0.0
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0.00	0. 20	0.00	0.00	0.0
主な予算内訳		手数料88千円	、業務委託料6	3,196千円 等							

J	口惊及U'天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	中学校給食実施校数		目標値	18	18	18	18	18
		校	実績値	18	18	18		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値				,	
標			実績値					
			達成度(%)					
	中学校給食実施率		目標値	100	100	100	100	100
4.		%	実績値	100	100	100		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値				,	
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	0	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	7.80分的压(四国际时间)										
事	充実			0							
事業内容の	現状維持										
容の	縮小										
方向性	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
	コスト投入の方向性										

	栄養バランスをとれた給食を提供することは成長期にある中学生の心身の健全な発達や健康の増進を図るために大きな役割を担っており、今後も継続する必要がある。
担当課評価の根拠	
	即众之。六十一,大权,上 古光之,似体,九又
見直し・改善内容	喫食率の向上に努め、事業を継続する

事務事業No 事業名

 学校給食管理運営事業

 (長期総合計画)
 子供たちがいきいきと育つまち

 か 策
 3

 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

 施 策
 2

 (建やかな体を育む教育の推進)

 取組方針
 3

 (食育の推進)

[事業基本情報]

[李术墨子情報]							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款		教育費				
会計•	項		小学校費				
予算区分	目	学校管理費					
	大事業	小学校管理事業					
	中事業	学校給食管理運営事業					

事業種別			関連個別計画			
事業年度			無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充
事業実施の根拠法令 学校給食法 第6条第1項及び第7条第1項		関連課		•	•	

1 事業内容

J		争美內谷										
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要					
Г	Ī	児童に対し、安心安全な給力	食を提供できるようにする。		和歌山市職員被服等貸与規則に基づき調理員用被服を貸与							
					給食用洗剤、絲	合食用消耗、給食用器具費を各	学校に配分					
					給食調理に係る	るガス代を保護者負担から公費	負担にするための費用					
- -	丰				小学校の給食訓	問理等業務委託料 (債務負担)						
3 1	事業目内											
	∄ 											
'	1											
r			令和04年度	令和05	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
			民間委託実施済校の契約更新	民間委託実施済	F校の契約更新	民間委託実施済校の契約更新	学校給食の調理業務等を民間	学校給食の調理業務等を民間				
			を実施。	を実施。		を実施。	委託する。	委託する。				
- 1	事											
1	事業村容											
	容容											
		/										

2 事業コスト

2 事業コスト											
事業費等	(千円)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
	尹术贞寸(117)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	383, 926	618, 875	531, 672	1, 207, 550	1, 232, 252	1, 221, 878	1, 288, 648	0	1, 288, 648	0
伸び率	5 (%)	1. 5%	59. 5%	38. 5%	95. 1%	131.8%	1. 2%	4. 6%	△100%	0%	0%
	正規職員	11, 093	10, 705	12, 612	13,001	11, 533	12, 234	9, 896	0	9, 896	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	11, 093	10, 705	12, 612	13, 001	11, 533	12, 234	9, 896	0	9, 896	0
国庫	支出金	0	236, 040	65, 247	746, 762	0	0	9, 022	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	197, 851	371, 344	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ(の 他	0	0	0	0	0	2,000	0	0	0	0
一般財源	(税等)	383, 926	382, 835	466, 425	460, 788	1, 232, 252	1, 022, 027	908, 282	0	1, 288, 648	0
所要人数	正規職員	1. 43	1. 38	1. 62	1. 67	1. 48	1. 57	1. 27	0.00	1. 27	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	1 内部	消耗品費16,0	78千円、所々値	多繕料10,254千	円、手数料7,	377千円、業務	委託料447,237	'千円、給食用	器具費7,601千	円、給食費補助	力金9,315千円
工化工务	Fr 10/C	等									

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	民間委託数		目標値	1	1	1	1	1
) ye		校	実績値	0	0	0		
活動指標			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					
	委託率(民間委託実施済小学校/民間委託目標小学校)		目標値	34	34	34	34	34
4-1		%	実績値	34	34	34		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	0	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	20 - 70 1 71	- (1 PICE			
*	充実				0
事業内容の	現状維持				
容の	縮小				
方向性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投力	人の方向性	

担当課評価の根拠	安心・安全な学校給食を十分提供できており、今後も継続して行うべき事業である。また業者選定は一般競争入札で行っており、コストは増加傾向。
見直し・改善内容	行財政改革に基づき給食の民間委託を進めているところであるが、労働組合との交渉において折り合いがつかず、委託が困難な状況にある。

事務事業No 事業名

共同調理場建設事業 23630 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 3 健やかな体を育む教育の推進 施 策 2 食育の推進 取組方針 3

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費				
事来区况(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務				
事来区为(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計•	項	保健体育費				
予算区分	目	共同調理場建設事業費				
	大事業	共同調理場建設事業				
	中事業	共同調理場建設事業				

事業種別		継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~ 無し			担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	業実施の根拠法令		関連課		•	•	

事業内容

1	L	事業内容							
Γ		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カゝ)	全体事業概要				
Γ	Ī	安全・安心で魅力ある、中学	学校全員給食の実現。		民間事業者に加	施設の設計・建設・維持管理・	運営を一体的に発注して実施す	るDBO方式を採用して中学校	
					給食センターの	の整備を行う。			
1	事								
100	事業目的								
ı	的								
Γ		令和04年度		令和05年度		令和06年度	令和07年度	令和08年度	
		/ [中学校給食セン	ンターの建設。	中学校給食センターの建設。	中学校給食センターの建設。	中学校全員給食の実施。	
		/							
-	事	/							
	事業为容	/							
3	容	/							
		/							
-		/							

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0′	7年度	令和08	3年度
尹 木貝 寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	業費	0	0	0	0	186, 400	658, 731	0	0	0	(
伸び率	(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	△100%	0%	09
	正規職員	0	0	5, 450	5, 450	15, 740	18, 390	29, 766	0	29, 766	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	- 0
	小計	0	0	5, 450	5, 450	15, 740	18, 390	29, 766	0	29, 766	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	127, 221	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	186, 400	525, 900	0	0	0	C
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	〔(税等)	0	0	0	0	0	5, 610	0	0	0	
所要人数	正規職員	0.00	0.00	0.70	0.70	2. 02	2. 36	3. 82	0.00	3. 82	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳 土地購入費186,400 (令和5年度→令和6年度繰越) 設計委託料61,598千円、工事監理委託料8,206千円、整備工事請負費617,865千円											

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	中学校全員給食実施校数		目標値		18	18	18	
>-		校	実績値		2	2		
活動指標			達成度(%)	%	11%	11%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	中学校全員給食実施率		目標値		100	100	100	
4-1		%	実績値		11	11		
成果指標			達成度(%)	%	11%	11%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	0	急いで取り組む		中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

	20 - 20 1 31	- (1 PICE					
*	充実				0		
事業内容の	現状維持						
容の	縮小						
方向性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
コスト投入の方向性							

担当課評価の根拠	令和8年4月の中学校全員給食の実現に向け事業を円滑に進める必要がある。
見直し・改善内容	給食提供開始後の維持管理・運営において改善を検討する。

事務事業No 事業名

54 第一共同調理場管理運営事業 [長期総合計画] 3 分野別目標 3 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 2 職組方針 3 食育の推進

[事業基本情報]

E + 7/1 1 10 10 2										
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費							
于未区为(I)	その他									
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務							
事来区为(4)	その他									
	会計	一般会計								
	款	教育費								
会計•	項	保健体育費								
予算区分	目	共同調理場費								
	大事業	共同調理場事業								
	中事業	第一共同調理場管理運営事業								

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校給食法第6条			関連課		•	-

1 事業内容

1	事 莱内谷									
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カッ)		全体事業概要					
Г	第一共同調理場の給食運営	及び施設管理を円滑にする。	第一共同調	理場の給食運営、施設管理に要す	る諸経費の支出					
			学校給食共	同調理場運営審議会委員報酬						
			和歌山市	和歌山市立学校給食共同調理場条例の規定により設置						
1	:									
業	E									
事業目的										
In	'									
\vdash		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
		学校給食の運営及び施設の維	学校給食の運営及び施設の							
		持管理。	持管理。	持管理。	持管理。	持管理。				
事										
事業内容										
容										
	/									

2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	3年度
于 术具寸	事未負寸(III)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	115, 774	121, 467	125, 589	126, 661	130, 687	130, 930	134, 857	0	134, 857	C
伸び率	3 (%)	1. 9%	14. 1%	8. 5%	4. 3%	4. 1%	3.4%	3. 2%	△100%	0%	0%
	正規職員	0	0	0	0	0	0	1, 948	0	1, 948	0
人件費	正規職員以外	6, 032	5, 899	5, 397	5, 397	5, 485	3, 148	2, 954	0	2, 954	0
	小計	6, 032	5, 899	5, 397	5, 397	5, 485	3, 148	4, 902	0	4, 902	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	16, 029	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ(の 他	73, 741	75, 173	78, 284	76, 223	8, 834	7, 331	9, 177	0	9, 177	0
一般財源	(税等)	42, 033	46, 294	47, 305	50, 438	121, 853	107, 570	125, 680	0	125, 680	0
所要人数	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 25	0.00	0. 25	0.00
(人)	正規職員以外	1.71	1. 64	1. 43	1. 43	1. 43	1. 07	0. 97	0.00	0. 97	0.00
主な予算	算 内訳	庁用燃料費2,	743千円、光熱	水費8,751千円	、賄材料費80	,533千円、管理	里委託料2,421 ⁼	千円、業務委託	料31,119千円	等	

U								
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	給食提供数		目標値	287, 585	282, 242	282, 520	310, 606	310, 606
		食	実績値	287, 585	282, 242	282, 520		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	提供率		目標値	100	100	100	100	100
		%	実績値	100	100	100		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	0	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

0 7	7 医沙グ内区 (医当体前 間)										
事	充実										
事業内容の	現状維持			0							
容の	縮小										
方向	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
	コスト投入の方向性										

担当課評価の根拠	安心・安全な学校給食の実現のため、第一共同調理場における給食調理・配送業務は、平成19年度から民間委託を開始しており、これ以上のコスト縮小は困難である。
見直し・改善内容	施設の経年劣化に伴う、整備が必要である。

事務事業No 事業名

 1081
 第二共同調理場管理運営事業

 (長期総合計画)
 3

 分野別目標
 3

 政策
 3

 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

 施策
 2

 健やかな体を育む教育の推進

 取組方針
 3

 食育の推進

[事業基本情報]

E 3 Nette 1 113 1043								
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費					
事未色力(1)	その他							
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務					
事未四月(4)	その他							
	会計	一般会計						
	款	教育費						
会計・	項		保健体育費					
予算区分	目	共同調理場費						
	大事業	共同調理場事業						
	中事業	第二共同調理場管理運営事業						

事業種別	継続					
事業年度	無し ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	学校給食法第6条第1項・第2項		関連課		•	-

1 事業内容

	L	事業 内容							
Γ		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	事業目的				第二共同調理場の給食運営、施設管理に要する諸経費の支出				
	事業为容		令和04年度 学校給食の運営及び施設の維 持管理。	令和0 学校給食の運作 持管理。		令和06年度 学校給食の運営。	令和07年度 学校給食の運営。	令和08年度 学校給食の運営。	

2 事業コスト

事業費等	ミ (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08年	
尹未貝司	F (117)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	160, 811	162, 659	139, 201	136, 006	123, 041	120, 588	129, 067	0	129, 067	0
伸び率	٤ (%)	0%	5. 3%	△13.4%	△16. 4%	△11.6%	△11.3%	4.9%	△100%	0%	0%
	正規職員	0	0	0	0	0	0	9, 896	0	9, 896	0
人件費	正規職員以外	6, 032	5, 899	5, 397	5, 397	4, 748	8, 362	2, 391	0	2, 391	0
	小計	6,032	5, 899	5, 397	5, 397	4, 748	8, 362	12, 287	0	12, 287	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	23, 970	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ(の他	111, 017	111, 917	117, 105	114, 155	12, 953	10, 084	13, 075	0	13, 075	0
一般財源	頁 (税等)	49, 794	50, 742	22, 096	21, 851	110, 088	86, 534	115, 992	0	115, 992	0
所要人数	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1. 27	0.00	1. 27	0.00
(人)	正規職員以外	1. 71	1.64	1. 43	1. 43	1.05	1. 76	0. 68	0.00	0. 68	0.00
主な予算内訳		賄材料費122,	104千円 等								

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	給食提供数		目標値	428, 070	421, 326	419, 615	466, 156	466, 156
_		食	実績値	428, 070	421, 326	419, 615		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	提供率		目標値	100	100	100	100	100
4		%	実績値	100	100	100		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	0	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

事	充実										
事業内容の	現状維持			0							
容の	縮小										
方向	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
			コスト投え	人の方向性							

担当課評価の根拠	安心・安全な学校給食の実現のため、第二共同調理場における給食調理・配送業務は平成20年度から民間委託を開始しており、これ以上のコスト縮小は困難である。
見直し・改善内容	現在は民間委託し代替業務としているが、今後は建替等を含めた整備が必要である。

事務事業No 事業名

12301 青少年団体補助事業 [長期総合計画] 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 3 人権を尊重する社会を築くための教育の推進 取組方針 1 人権・同和教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費			
事来区况(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務			
事来区为(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計•	項					
予算区分	目	人権教育費				
	大事業	人権教育事業				
	中事業	青少年団体補助事業				

事業種別		継続		関連個別計画			
事業年度	昭和42年度 ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235	
事業実施の根拠法令	事業実施の根拠法令		関連課	子育て支援課			

1 事業内容

1		事 棄 内谷								
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要			
Г		地域づくりの担い手として非	共に考え、語り合い、実践し	、あわせて自	子ども会活動を支援するための活動をしている青年団体に補助する。					
		身の生活を豊かにするための	の高校生及びその年代を中心	とする青年団						
		の育成を目的とする。								
手等月白	事業目内									
\vdash			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
		/	青少年の地域参加の促進を図	青少年の地域参	参加の促進を図	青少年の地域参加の促進を図	青少年の地域参加の促進を図	青少年の地域参加の促進を図		
			るため、青少年組織の強化の	るため、青少年	F組織の強化の	るため、青少年組織の強化の	るため、青少年組織の強化の	るため、青少年組織の強化の		
			ための活動、資質向上のため	ための活動、資	資質向上のため	ための活動、資質向上のため	ための活動、資質向上のため	ための活動、資質向上のため		
=	基		の活動、地域づくりへの主体	の活動、地域~	づくりへの主体	の活動、地域づくりへの主体	の活動、地域づくりへの主体	の活動、地域づくりへの主体		
学月名	事業勺容		的参加活動等の支援を行う。	的参加活動等6	の支援を行う。	的参加活動等の支援を行う。	的参加活動等の支援を行う。	的参加活動等の支援を行う。		

2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
于 术貝寸	于木具寸(III)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 	51	51	51	51	51	51	51	0	51	0
伸び率	(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 940	1, 785	1, 791	1, 713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1, 940	1, 785	1, 791	1, 713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	0
国庫ラ	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	25	25	25	25	25	25	25	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	り他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	26	26	26	26	26	26	26	0	51	0
所要人数	正規職員	0. 25	0. 23	0. 23	0. 22	0. 25	0.30	0.30	0.00	0.30	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	地域青年リー	ダー育成補助会	≥51千円							,

U								
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	補助金交付団体数		目標値	1	1	1	1	1
_		団体	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	青少年団体が開催する行事回数		目標値	12	13	13	13	13
4.		回	実績値	12	13	13		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

- 3-3/4 - HT III					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	7 B > 27 FG E (E 3 FK F) III/										
市	充実										
事業内容の	現状維持			0							
容の	縮小										
方向性	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
	人の方向性										

	地域づくりの担い手として共に考え語り合い実践するため、高校生及びその年代を中心とする青少年団体の育成を図るため
担当課評価の根拠	
見直し・改善内容	現状を維持する

事務事業No

3

3

事業名 **子ども会育成事業** 12303

人権・同和教育の充実

[長期総合計画] 分野別目標

政 策

施 策

取組方針

子ども会育成事業
子供たちがいきいきと育つまち
生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成
人権を尊重する社会を築くための教育の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費						
事未四月(1)	その他								
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務						
事来四月(4)	その他								
	会計	一般会計							
	款	教育費							
会計・	項		社会教育費						
予算区分	目		人権教育費						
	大事業	人権教育事業							
	中事業	子ども会育成事業							

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	昭和42年度	~	無し	担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235
事業実施の根拠法令		関連課	子育て支援課				

1 事業内容

	L	争来的谷										
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要					
Γ		他人を思いやる心や人権を	大切にする心を育み、目標に	向かって主体	人権問題に取り	り組む子ども会の育成及び児童	・生徒の健全育成					
-		的に行動していく力の育成	を図るため、子ども会活動を	支援し、青少								
-		年の健全育成を図る。										
	事業目	事 業										
	的	J										
L												
			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
-			原則として、1小学校区内に	原則として、1	一小学校区内に	原則として、1小学校区内に	原則として、1小学校区内に	原則として、1小学校区内に				
-			居住する20人以上の児童・	居住する20月	以上の児童・	居住する20人以上の児童・	居住する20人以上の児童・	居住する20人以上の児童・				
-			生徒を会員として組織され、	生徒を会員とし	して組織され、	生徒を会員として組織され、	生徒を会員として組織され、	生徒を会員として組織され、				
-	事			' ' '		年間50日以上の活動を行う						
-	事業内容		各地域子ども会に交付金を交		除に交付金を交			各地域子ども会に交付金を交				
-	容		付する。	付する。		付する。	付する。	付する。				
								i				
-								ı				
-								1				
- 1		/										

事業費等 (千円)		令和04	4年度	令和0	5年度	令和00	6年度	令和07	'年度	令和08	年度
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	26, 158	24, 441	25, 762	24, 384	25, 156	24, 539	26, 624	0	26, 624	
伸び率	5 (%)	△1%	24. 2%	△1.5%	△0.2%	△2.4%	0.6%	5.8%	△100%	0%	0
	正規職員	123, 880	110, 460	111, 170	110, 314	123, 737	144, 932	145, 867	0	145, 867	
人件費	正規職員以外	33, 796	33, 796	43, 391	46, 269	32, 006	17, 728	17, 728	0	17, 728	
	小計	157, 676	144, 256	154, 561	156, 583	155, 743	162, 660	163, 595	0	163, 595	
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	11, 051	13, 870	11, 301	10, 765	11, 051	10, 818	11,801	0	11,801	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
そ(の 他	58	58	102	123	148	158	167	0	167	
一般財源	(税等)	15, 049	10, 513	14, 359	13, 496	13, 957	13, 563	14, 656	0	14, 656	
所要人数	正規職員	15. 97	14. 24	14. 28	14. 17	15. 88	18. 60	18. 72	0.00	18. 72	0.0
(人)	正規職員以外	11. 47	11. 47	13. 39	14. 17	10. 53	7. 82	7.82	0.00	7.82	0.0
主な予算	算 内訳	地域子ども会	活動支援交付金	È22,000千円、	子ども会運営	委託1,200千円					

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	交付金交付団体数		目標値	12	13	13	13	13
		団体	実績値	12	13	13		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	子ども会が開催する行事回数		目標値	13	13	13	13	13
		回	実績値	13	13	13		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	F (177 - 1 MVH)	· III				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方向性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	子ども会は、地域の子どもたちの学力や進路の問題など、教育的課題に取り組むとともに、他人を思いやる心や人権を大切にする心を育み、目標に向かって主体的に行動していく力を育むことを目的として、地域が一体となって子どもたちの健全育成に取り組む有意義な活動であると考えており、事業内容を十分精査しながら支援を継続していきたい。
見直し・改善内容	現状を維持する

事務事業No事業名

12308 長期総合計画 分野別目標 3 文件たちがいきいきと育つまち 政策 3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 施策 3 人権を尊重する社会を築くための教育の推進 取組方針 1 人権・同和教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来区が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項		社会教育費				
予算区分	目	人権教育費					
	大事業	人権教育事業					
	中事業	人権教育・啓	タ発の推進事業(⁴	青少年課分)			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	平成17年度 ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235	
事業実施の根拠法令				関連課	生涯学習課		

1 事業内容

	L	事業内容						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要	
Γ		人権・同和問題、いじめや	不登校などの子ども達に関す	る教育課題の	人権問題の教育	育・啓発を推進する。		
		解決のため、学校と地域がi	連携し、地域における支援体	制を構築する				
		ことを目的とする。						
:	事							
- [事業目的							
	药							
L		,						
		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			家庭、学校、地域における具	家庭、学校、均	地域における具	家庭、学校、地域における具	家庭、学校、地域における具	家庭、学校、地域における具
			体的な対策を検討する地域代	体的な対策を植	検討する地域代	体的な対策を検討する地域代	体的な対策を検討する地域代	体的な対策を検討する地域代
			表者及び教育関係者等で構成	表者及び教育問	関係者等で構成	表者及び教育関係者等で構成	表者及び教育関係者等で構成	表者及び教育関係者等で構成
1	事		する地域教育活動推進会議や	する地域教育活	舌動推進会議や	する地域教育活動推進会議や	する地域教育活動推進会議や	する地域教育活動推進会議や
	事業为容		学習会・教育講演会を開催す	学習会・教育詞	構演会を開催す	学習会・教育講演会を開催す	学習会・教育講演会を開催す	学習会・教育講演会を開催す
	容		る。	る。		る。	る。	る。
- 1		/						

2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
ず未 負守(1口)		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事刻	 業費	1, 440	1, 377	1, 440	1, 565	1,600	1,600	1,600	0	1,600	(
伸び率	(%)	△10%	△13.9%	0%	13. 7%	11.1%	2. 2%	0%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 940	1, 785	1, 791	1, 713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	小計	1, 940	1, 785	1, 791	1, 713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	(
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	720	688	800	700	800	800	800	0	800	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	720	689	640	865	800	800	800	0	800	(
所要人数	正規職員	0. 25	0. 23	0. 23	0. 22	0. 25	0.30	0.30	0.00	0.30	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	1内訳	報償金1,200日	円、地域教育	活動支援事業	委託料400千円						

<u> </u>	口 宗 及 U · 夫 槇							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	人権講演の実施回数		目標値	2	2	2	2	2
_		回	実績値	2	2	2		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	人権講演の参加者数		目標値	200	150	150	110	110
4.		人	実績値	121	100	105		
成果指標			達成度(%)	16.6%	15.0%	14. 2%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

- * N - H H					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
	縮小						
方向性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	教育課題のある地域の小中学校を支援するため、保護者の代表、地域の代表、社会教育関係者、学校関係者で地域連携支援会義を組織する。教育懇談会では、地域・家庭・学校の三者が集い、それぞれの取り組みや課題を出し合い、子どもの情報を共有しながら人権・同和教育の充実、子ども達の基本的生活習慣の確立と学力の向上、進路保障、さらに大学等の進学につながる志望校への進学の課題、そして人権課題の解決、また事業の内容についても協議し、地域ぐるみで考え、子ども達にエンパワーメントするため話し合いがもたれている。また、地域で育った青年も指導者として参画している。
見直し・改善内容	現状を維持する

事務事業No 事業名

680 教職員人権教育研修事業 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成 政 策 3 人権を尊重する社会を築くための教育の推進 施 策 3 人権・同和教育の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
サ 未 匹 力 (4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項		教育総務費				
予算区分	目		教育振興費				
	大事業	教育振興事業					
	中事業	教職	做員人権教育研修?	事業			

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市教育振興基本計画			
事業年度	無し ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	学校支援課 岩本 信哉 435-1139		435-1139	
事業実施の根拠法令			_	関連課		•	

事業内容

取組方針

_ 1		争美內容									
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)	全体事業概要						
Г		教職員を対象に、学校教育は	こおいて、人権が尊重される	環境づくりや	様々な課題のある教育現場において、人権問題に対する管理職及び教職員の意識向上を図る。						
		人権尊重の精神を生活の中で活かせるよう、発達段階に応じた教育活									
		動全体を通じた計画的な指導を図る。									
11 12 11 11	事 業 目 的										
\vdash	\dashv		令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
			中学校区18と市高1の19	中学校区182		中学校区18と市高1の19		中学校区18と市高1の19			
							ブロックに人権教育研究を委				
				託して、同和問		託して、同和問題をはじめ、		託して、同和問題をはじめ、			
1	丰					様々な人権課題をテーマに幼	様々な人権課題をテーマに幼				
a a	事業勺		・小・中の連携を図りながら	・小・中の連携	夢を図りながら	・小・中の連携を図りながら	・小・中の連携を図りながら	・小・中の連携を図りながら			
12	勺容		、子供たちの人権意識向上の	、子供たちの丿	人権意識向上の	、子供たちの人権意識向上の	、子供たちの人権意識向上の	、子供たちの人権意識向上の			
	_		ための研究や研修を行う。	ための研究や研	肝修を行う。	ための研究や研修を行う。	ための研究や研修を行う。	ための研究や研修を行う。			
L		/									

事業コスト

事業費等(千円)		令和0	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業	 養費	504	472	501	501	501	501	400	0	400	(
伸び率	(%)	0%	△6. 3%	△0.6%	6. 1%	0%	0%	△20. 2%	△100%	0%	0%	
	正規職員	3, 957	3, 957	3, 971	3, 971	3, 974	3, 195	0	0	0	0	
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	3, 957	3, 957	3, 971	3, 971	3, 974	3, 195	0	0	0	0	
国庫ス	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	り他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	(税等)	504	472	501	501	501	501	400	0	400	0	
所要人数	正規職員	0. 51	0. 51	0. 51	0. 51	0. 51	0.41	0.00	0.00	0.00	0.00	
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
主な予算内訳 人権		人権教育研究	委託費400千円	、消耗品費101	千円							

J	日保及び天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	人権教育研修会		目標値	38	38	38	38	
		旦	実績値	36	38	38		
活動指標			達成度(%)	95%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	人権教育研修参加者数		目標値	3, 600	3, 600	3,600	3200	
		人	実績値	3, 189	3, 196	3232		
			達成度(%)	89%	89%	89%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

	0 7 区 0 万 円 1 八五 二							
市	充実			0				
事業内容の	現状維持							
容の	縮小							
方向性	廃止							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
			コスト投え	人の方向性				

担当課評価の根拠	本事業は、各校で行われている人権・同和教育の取り組みについてブロック単位での協議会や講演会を行うことで、学校間の連携と教職員の指導力向上に大きな役割を果たしてきており、今後もより一層の充実が必要である。
見直し・改善内容	優れた取組については年度当初の総会等の場で再度紹介し、教職員の指導力を高めていく。また、研究成果の共有をさらに 進めることで一層の充実を図っていく。